第8431号 本文

官報 第八千四百三十一號 明治四十四年七月二十九日 土曜日 印刷局

○勅令

朕外務省官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年七月二十八日

内閣總理大臣 公爵桂 太郎
外務大臣 侯爵小村壽太郎

勅令第二百八號

外務省官制中左ノ通改正ス

第四條中「二局」ヲ「三局」ニ改メ「通商局」ノ次ニ「取調局」ヲ加フ

第六條ノ二 取調局ニ於テハ法律事項ニ關スル渉外事務ヲ掌ル

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕在外公館職員定員令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年七月二十八日

内閣總理大臣 公爵桂 太郎
外務大臣 侯爵小村壽太郎

勅令第二百九號

在外公館職員定員令中左ノ通改正ス

第一條中「三十三人」ヲ「四十八人」ニ改ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕日本大博覽會事務局官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年七月二十八日

内閣總理大臣 公爵桂 太郎
農商務大臣 男爵大浦兼武

勅令第二百十號

日本大博覽會事務局官制中左ノ通改正ス

第三條 日本大博覽會事務局ニ左ノ職員ヲ置ク

副總裁 一人
會長 一人 勅任
事務官 專任四人 奏任 内二人ヲ勅任ト爲スコトヲ得

理事官　若干人
技師　專任五人　奏任
書記　專任二十八　判任
技手　專任七人

第四條中「總判ス」ヲ「總判シ判任官以下ノ進退ヲ專行ス」ニ改メ第三項ヲ削ル

第五條第一項ヲ左ノ如ク改ム

副總裁ハ其ノ本官ノ待遇ヲ受ク

第六條中會長及ヲ削ル

第六條ノ二　日本大博覽會事務局ニ左ノ四部ヲ置ク

出品部
工事部
經理部
庶務部

各部事務ノ分掌ハ農商務大臣之ヲ定ム

第六條ノ三　各部ニ部長ヲ置キ事務官ヲ以テ之ニ充ツ

部長ハ上官ノ命ヲ承ケ部務ヲ掌理シ部下ノ職員ヲ指揮監督ス

第七條第三項中「農商務大臣」ヲ「副總裁」ニ改ム

第八條　副總裁ハ本局ノ事務ニ關シ諸規則ヲ定ムルコトヲ得

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕高等官官等俸給令中改正ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年七月二十八日

內閣總理大臣　公爵桂太郎

勅令第二百十一號

高等官官等俸給令中左ノ通改正ス

第八條中「行政裁判所長官」ノ次ニ「日本大博覽會會長ヲ加ヘ」「日本大博覽會事務總長ヲ削ル

別表第一表中外務省ノ部通商局長ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

		取調局長							

同表中農商務省ノ部日本大博覽會事務總長ノ項ヲ左ノ如ク改ム

日本大博覽會會長									

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕日本大博覽會會長ノ待遇ニ關スル件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年七月二十八日

內閣總理大臣　公爵桂太郎

勅令第二百十二號

日本大博覽會會長ハ親任官ノ待遇ヲ賜フ

朕關稅定率法第六條ニ依ル米及籾ノ輸入稅率ニ關スル件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年七月二十八日

內閣總理大臣兼大藏大臣　公爵桂太郎

勅令第二百十三號

關稅定率法第六條ニ依リ米及籾ノ輸入稅率ヲ明治四十四年九月三十日迄每百斤六十四錢トス

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕蠶種檢查手數料ニ關スル件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年七月二十八日

內閣總理大臣　公爵桂太郎
農商務大臣　男爵大浦兼武

勅令第二百十四號

第一條　蠶絲業法ニ依リ蠶種檢查ニ關シ徵收スヘキ手數料ハ特別蠶種ニ在リテハ一枚ニ付三錢其ノ他ノ蠶種ニ在リテハ一枚ニ付二錢トス

第二條　手數料ハ特別蠶種ニ在リテハ其ノ母蛾ノ檢查ヲ、其ノ他ノ蠶種ニ在リテハ其ノ產卵後ノ檢查ヲ行ヒタル府縣又ハ北海道地方廳ニ於テ之ヲ徵收スヘシ

附　則

本令ハ蠶絲業法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○府令

臺灣總督府令第五十三號

輸出菓子糖果原料砂糖戾稅法ノ施行ニ關シテハ明治四十二年勅令第六十四號輸出菓子糖果原料砂糖戾稅法施行規則ニ依ル但シ同施行規則第三條ノ開港ハ基隆淡水安平打狗トス

附　則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年七月二十二日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

關東都督府令第十七號

明治四十一年四月府令第二十八號旅順電氣使用規則中左ノ通改正ス

明治四十四年七月十八日　關東都督　子爵大島義昌

第三十七條　電扇ハ電燈使用者ニ限リ其ノ請求ニ依リ裝置スルモノトス

第三十八條　電扇使用時間ヲ二種ニ分チ左ノ月額料金ヲ徵收ス

二十四時間一晝夜使用

種別	電扇使用料
十二時	金四圓
十六時	金六圓
一夜間使用	
種別	電扇使用料
十二時	金二圓
十六時	金三圓
六十時	金六圓

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○訓令

文部省訓令第十二號

今般高等學校及實科高等女學校教授要目左ノ通之ヲ定ム地方長官ハ宜シク各學校長ヲシテ本要目ニ準據シテ適切ナル教授細目ヲ編成セシメ以テ各學科目教授ノ內容ヲ充實シ克ク當該學校教育ノ本旨ヲ貫徹セシメンコトヲ期セラルヘシ

明治四十四年七月二十九日　文部大臣　小松原英太郎

高等女學校及實科高等女學校教授要目

本要目實施上ノ注意

修身
國語
外國語
歷史
地理
數學
理科
圖畫
家事

北海道廳　府縣

許可 8431 未定

裁縫

音樂唱歌

本要目實施上ノ注意

一　各學科目ヲ敎授スルニハ其ノ固有ノ目的ヲ達スルコトヲ力ムルト共ニ互ニ聯絡補益シテ統一ヲ保タンコトヲ要ス

二　本要目ニ掲ケタル事項及順序ハ斟酌ヲ加フルモ妨ナシ

三　敎授ハ漫ニ繁多ノ事項ヲ注入シ又ハ形式ニ流ルヽコトナク生徒ヲシテ正確ニ理會シ應用自在ナラシメ以テ實用ニ資セシメンコトヲ力ムヘシ

四　敎授ハ學年ノ始ニ精シクシテ其ノ終ニ粗ナルカ如キ弊ニ陷ラサランコトヲ要ス

五　敎授用具ハ敎授上差支ナキ限リ成ルヘク日用品ヲ利用シ又ハ敎員自ラ製作シテ之ニ充テンコトヲ力ムヘシ又諸學科目ニ適スル用具ハ成ルヘク之ヲ兼用スヘシ

六　實科高等女學校ニ於ケル理科及家事ハ交互連結シテ之ヲ授ケテ可ナリ

修身

高等女學校

第一學年及第二學年　每週二時

生徒心得

學校・家庭・國家及社會ニ關聯シテ日常心得ヘキ事項ヲ敎授シ生徒タルノ本分ヲ明ニ悟ラシムヘシ

敎育ニ關スル勅語

勅語ノ全文ニ就キテ丁寧愼重ニ述義シ且之ヲ暗誦・暗寫セシムヘシ

道德ノ要領

誠實　勤勉　貞淑　溫良　忍耐　廉恥　節制　身體ノ鍛錬等

孝行　友愛等

敬愛　從順　信義　恭儉　禮節　同情　寬恕　謝恩等

忠君　愛國等

作法

以上ノ事項ハ適切ナル例話ヲ擧ケテ平易ニ敎授スヘシ

第三學年及第四學年　每週二時

戊申詔書

詔書ノ全文ニ就キテ述義シ聖旨ノ存スル所ヲ知ラシムヘシ

道德ノ要領

皇位及皇室

國　國體　臣民

家　祖先　父母　兄弟・姉妹　親族　僕婢

夫婦　舅姑　夫ノ兄弟・姉妹　子女

社會ノ秩序　風俗　公益　職業　名譽　財産

人格　女子ノ本分

我國道德ノ特質

我國道德ノ由來　祖先尊崇　忠孝一致　愛國奉公

作法

修業年限五箇年ノモノニ在リテハ本要目中第三學年第四學年ニ掲ケタル事項ヲ第三學年第四學年及第五學年ノ三學年ニ亙リ適宜ニ配當シテ敎授スヘシ

實科高等女學校

修業年限四箇年ノモノ

第一學年及第二學年　每週二時

高等女學校第一學年及第二學年ニ準ス

第三學年及第四學年　每週一時

高等女學校第三學年及第四學年ニ準シ適宜斟酌シテ敎授スヘシ

修業年限三箇年ノモノ

第一學年　每週二時

高等女學校第一學年及第二學年ニ準シ適宜斟酌シテ敎授スヘシ

第二學年及第三學年　每週一時

高等女學校第三學年及第四學年ニ準シ適宜斟酌シテ敎授スヘシ

修業年限二箇年ノモノ

第一學年及第二學年　每週一時

生徒心得

敎育ニ關スル勅語　戊申詔書

勅語・詔書ノ全文ニ就キテ丁寧愼重ニ述義シ聖旨ノ存スル所ヲ悟ラシムヘシ

道德ノ要領

高等女學校第三學年及第四學年ニ準シ適宜斟酌シテ敎授スヘシ

作法

注　意

一　敎育ニ關スル勅語ハ第一學年ニ於テ之ヲ授ケ第二學年以上ニ於テハ每學年適宜若干ノ時間ヲ以テ復習セシムヘキノミナラス常ニ敎授ノ歸趣ヲ此ニ求メ聖旨ノ存スル所ヲ切實ニ領得セシムヘシ

二　修身ノ敎授ハ生徒ノ思想年齡ニ應セシメ又力メテ實際ノ生活ニ適切ナラシメンコトヲ要ス

三　本要目中何レノ事項ニ就キテモ本邦古來ノ女子ノ美風ニ鑑ミテ適切ナル敎授ヲ爲シ婦德ヲ養成センコトヲ力メ殊ニ「家」ニ就キテハ意ヲ用ヒテ敎授センコトヲ要ス

四　本要目中責務ノ對照ヲ示セルモノニ就キテハ主トシテ之ニ對スル責務ヲ說キ且之カ實踐ニ必要ナル諸德ノ涵養ヲ力メンコトヲ要ス

五　作法ヲ敎授スルニハ克ク其ノ精神ノ存スル所ヲ知ラシメ應用宜シキヲ得シメンコトヲ要ス

六　敎訓ニ資スヘキ事件ノ偶發シタル時又ハ國民ノ記念スヘキ日及忠良賢哲ノ記念日等ニ於テハ適宜敎訓スルヲ可トス

國語

高等女學校

講讀

講讀ノ材料ハ普通文ヲ主トシ口語文・書牘文・韻文ヲ交フ

普通文ハ現代文ヲ主トシ近世文・近古文ヲ交フ何レモ平易ニシテ作文ノ模範トスヘキモノタルヘシ

口語文ハ簡明ニシテ方言ヲ雜フルコトナク口語ノ標準ヲ示スニ足リ話方・作文ノ模範トスヘキモノタルヘシ

書牘文ハ平易ニシテ繁縟ニ失セス日用書牘文ノ模範トスヘキモノタルヘシ

韻文ハ新體詩・短歌・今樣・俳句等ニ亙リテ格調高雅ナルモノタルヘシ

右諸種ノ文章ハ我國體及民族ノ美風ヲ記シ國民性ヲ發揮スルニ足ルモノ、健全ナル思想ヲ述ヘ溫良貞淑ノ女德ヲ涵養スルニ足ルモノ、古今東西ノ美德善行アル女子ノ事蹟又ハ忠良賢哲ノ言行ヲ敍シ修養ニ資スヘキモノ、高尙ナル趣味ニ富ミ心情ヲ優雅ナラシムヘキモノ及日常ノ生活ニ裨益シ常識ヲ養成スルニ足ルモノ等タルヘシ

作文

作文ハ現代文及書牘文ヲ主トシ口語文ヲ併セ課スヘシ

文法

文法ハ現代文ニ通有セル法則ヲ說明スヘシ

習字

習字ハ楷書・行書・草書ノ三體及假名トシ大字・細字ヲ練習セシムヘシ但シ假名ハ主トシテ平假名ヲ授クヘシ

第一學年　每週六時

講讀　每週四時

讀本ハ尋常小學校トノ聯絡ヲ圖リ現代文ヲ主トシ口語文・書牘文ヲ交ヘ間々韻文ヲ加ヘテ組織セルモノタルヘシ

讀方及解釋　發音ヲ明確ニシ句讀ヲ正シクシ假名遣、漢字ノ字畫・用法及語句・文章ノ意義ヲ領得シテ全文ノ大意ヲ把捉セシメ文意・文勢ヲ誦讀ノ上ニ表サシメ材料ニ應シテ文章ノ妙味ヲ玩味セシメ布置・結構ヲ說明シテ思想排列ノ法ヲ知ラシムヘシ

話方　主トシテ讀本所載ノ事項ニ就キ談話ヲ練習セシム其ノ際發音ニ注意シ方言・訛言ヲ矯正センコトヲ力ムヘシ

暗誦　隨時適當ナル章句・文章及格言等ヲ暗誦セシムヘシ

書取　讀本若ハ讀本以外ノ語句・文章ヲ筆記セシメ假名遣ヲ正シ漢字ノ字畫・用法ヲ正確ニシ且速記ノ習慣ヲ養フヘシ

作文　每週一時

主トシテ自作文ヲ課シ便宜生徒既習ノ事項ニ關聯シテ文話ヲ爲シ又正誤法・敷衍法・短縮法・改作法（復文）等種々ノ練習ヲ行フヘシ

自作文ハ種類ニ就キテハ記事文・敍事文・書牘文トシ文體ニ就キテハ文語文ヲ主トシ口語文ヲ併セ課スヘシ

習字　每週一時

楷書・行書及假名ノ大字・細字

第二學年　每週六時

講讀　每週四時

前學年ニ準ス

作文及文法　每週一時

作文

前學年ニ準ス

文法

品詞類ノ大要

習字　每週一時

前學年ニ準ス

第三學年　每週五時

講讀　每週三時

讀本ハ現代文ヲ主トシ近世文・口語文・書牘文ヲ交ヘ間々韻文ヲ加ヘテ組織セルモノタルヘシ

讀方及解釋　話方　暗誦　書取

前學年ニ準ス

作文及文法　每週一時

作文

前學年ニ準ス但シ自作文ハ其ノ種類ニ就キテハ書牘文ノ比ヲ多クスヘシ

文法

文章論ノ大要

習字　每週一時

行書・草書及假名ノ大字・細字

第四學年　每週五時

講讀　每週三時

讀本ハ現代文ヲ主トシ近世文・近古文ヲ交ヘ間々書牘文・韻文ヲ加ヘテ組織セルモノタルヘシ

讀方及解釋　話方　暗誦　書取

前學年ニ準ス

作文　每週一時

前學年ニ準ス但シ自作文ハ其ノ種類ニ就キテハ書牘文ヲ主トシ記事文・敍事文及論說文ヲ加ヘ文體ニ就キテハ專ラ文語文ヲ用フヘシ

第8431号　本文

習字
行書・草書及假名ノ細字　　毎週一時
修業年限五箇年ノモノ、第五學年ニ於テハ第四學年ニ準シ稍々進ミタル程度ニ於テ之ヲ授クヘシ

實科高等女學校

講讀
講讀ノ材料ハ普通文ヲ主トシ口語文・書牘文ヲ交フ但シ多少ノ韻文ヲ加フルモ妨ナシ
普通文ハ現代文ヲ主トシ數篇ノ近世文・近古文ヲ交フ
普通文・口語文及書牘文等ノ選擇上ノ標準ハ高等女學校教授要目ニ據ル但シ一層實際ニ適切ナランコトニ注意シ高等女學校ニ比シテ不足セル學科目ノ材料ハ便宜之ヲ加フヘシ
作文
高等女學校ニ準ス但シ修業年限二箇年ノモノニ在リテハ口語文ヲ缺ク
文法
習字
高等女學校ニ準ス

修業年限四箇年ノモノ

第一學年　　毎週六時
講讀　　毎週四時
讀本ハ尋常小學校トノ聯絡ヲ圖リ現代文ヲ主トシ口語文・書牘文ヲ交ヘテ組織セルモノタルヘシ
讀方及解釋　話方　暗誦　書取
高等女學校第一學年ニ準ス
作文　　毎週一時
習字　　毎週一時
高等女學校第一學年ニ準ス

第二學年　　毎週六時
講讀　　毎週四時
第一學年ニ準ス
作文及文法　　毎週一時
習字　　毎週一時
高等女學校第二學年ニ準ス

第三學年　　毎週六時
講讀　　毎週四時
讀本ハ現代文ヲ主トシ口語文・書牘文ヲ交ヘ間々近世文ヲ加ヘテ組織セルモノタルヘシ
讀方及解釋　話方　暗誦　書取
高等女學校第三學年ニ準ス
作文及文法　　毎週一時
習字　　毎週一時
高等女學校第三學年ニ準ス

第四學年　　毎週六時
講讀　　毎週四時
讀本ハ現代文ヲ主トシ書牘文ヲ交ヘ間々近世文・近古文ヲ加ヘテ組織セルモノタルヘシ
讀方及解釋　話方　暗誦　書取
高等女學校第四學年ニ準ス
作文　　毎週一時
習字　　毎週一時
高等女學校第四學年ニ準ス

修業年限三箇年ノモノ
第一學年乃至第三學年　　毎週六時
修業年限四箇年ノモノ、第二學年乃至第四學年ニ準ス

修業年限二箇年ノモノ
第一學年及第二學年　　毎週六時
修業年限四箇年ノモノ、第三學年及第四學年ニ準ス但シ文法ハ高等女學校第二學年及第三學年ノ要目ニ據リ便宜講讀・作文等ニ附帶シテ教授スヘシ

注意
一　各分科ノ教授ハ互ニ聯絡補益センコトヲ力ムヘシ
二　講讀ノ際ニハ常ニ他ノ學科目ト相俟チテ生徒ノ思想・感情ヲ啓發陶冶センコトヲ期スヘシ
三　漢字ヲ教授スル際ニハ普通ニ行ハル、字音並俗字・和字・略字等ノ字體ヲ避ケス實用ニ適センコトヲ主トシテ煩瑣ナル考證ニ趨ラサランコトヲ要ス
四　字畫及語意ノ異同ハ常ニ相對比シテ教授シ又其ノ語ヲ部分トセル普通ノ熟語ヲ附帶シテ教授スヘシ
五　故事・古語等ハ大體ノ說明ヲ與フルニ止メ其ノ出典等ニ關シテ煩瑣ナル穿鑿ニ趨ラサランコトヲ要ス
六　適當ノ時期ニ於テ字書ノ用法ヲ授ケ其ノ使用ニ慣レシムヘシ
七　作文ハ達意ヲ主トシ用語ノ爲ニ思想ヲ拘束スルノ弊ニ陷ラサラシメンコトヲ期スヘシ
八　書牘文ハ上級ニ進ムニ隨ヒ草案ヲ起サス直ニ用紙ニ認ムル習慣ヲ養フヘシ
九　作文ハ添削ノ際批正スヘキ部分ニシテ生徒ノ自ラ訂正シ得ヘキモノハ符號ヲ附シテ推敲ヲ促シ共通セル誤謬又ハ參考ニ資スヘキ事項ハ之ヲ一般ニ知ラシムル等常ニ其ノ成績ヲ利用センコトヲ力ムヘシ

十　作文ハ初ハ主トシテ命題ヲ課シ學年ノ進ムニ隨ヒテ漸ク之ヲ減シ宿題ト相半スルニ至ラシムヘシ
十一　文法ハ本要目ニ示シタル順序ニ依ラス品詞論ト文章論トヲ相聯結シテ教授スルモ可ナリ
十二　文法ハ特ニ其ノ時間ヲ設ケサル學年ニ在リテモ便宜講讀作文等ニ附帶シテ之ヲ教授シ又ハ練習セシムヘシ
十三　文法ハ實例ニ就キテ歸納的ニ教授シ實用ニ適切ナラシメンコトヲ要ス
十四　習字ヲ教授スル際ニハ間架・結構ノ大要ヲ知ラシムヘシ但シ專ラ實用ニ適切ナラシメンコトヲ主トシ徒ニ繁雜ナル書論ニ亙ルコトヲ避クヘシ
十五　作文其ノ他書寫ノ際ニモ每ニ習字ニ關スル注意ヲ與ヘ又普通ニ用ヒサル變體假名ヲ避ケシムヘシ

外國語

高等女學校

外國語ノ各分科ニ於テ授クル事項左ノ如シ
發音　綴字
單語ニ就キテ單音・連音・「あくせんと」及文字ノ組合セヲ授ク
讀方及解釋
文章ノ聽方・讀方及解釋ヲ授ク
話方及作文
話方ニ於テハ對話ノ聽方・言方ヲ授ク
作文ニ於テハ凡左ノ諸例ニ準シ適宜之ヲ課ス
一　讀方及解釋又ハ話方ニ於テ練習セル事項ヲ應用シテ記述セシムルモノ
一　國語ヲ外國語ニ譯セシムルモノ
一　記述スヘキ事項ノ梗概ヲ授ケ又ハ使用スヘキ語句ヲ示シテ之ヲ綴ラシムルモノ
書取
文章ヲ監寫セシメ又ハ之ヲ朗讀シテ筆記セシム
習字
書寫文字ノ書方ヲ授ク
文法
他ノ分科教授ノ際便宜簡易ナル事項ヲ知ラシム

第一學年　　毎週三時
發音　綴字
初ハ專ラ發音・綴字ヲ授ケ後ニハ他ノ分科ニ關聯シテ之ヲ練習セシムヘシ
讀方及譯解　話方及作文　書取
近易ナル文章ニ就キテ讀方及譯解ヲ授ケ之ト關聯シテ近易ナル話方及作文・書取ヲ練習セシムヘシ
習字
成ルヘク既習ノ語句・文章ニ就キテ之ヲ授クヘシ

第二學年　　毎週三時
讀方及譯解　話方及作文　書取
前學年ニ準シ稍々進ミタル程度ニ於テ之ヲ授クヘシ
習字
前學年ニ準ス

第三學年及第四學年　　毎週三時
讀方及譯解　話方及作文　書取
前學年ニ準シ更ニ進ミタル程度ニ於テ之ヲ授クヘシ
修業年限五箇年ノモノ、第五學年ニ於テハ第四學年ニ準シ稍々進ミタル程度ニ於テ之ヲ授クヘシ

注意
一　發音ハ何レノ學年ニ於テモ之ヲ忽ニスヘカラスト雖モ初期ノ教授ニ於テハ特ニ注意シテ之ヲ正スヘシ
二　發音ヲ授クルニ際シ必要アルトキハ舌・齒・唇等ノ位置ヲ說明シ又ハ發音圖ヲ示スヘシ
三　綴字ヲ授クルニ際シテハ便宜羅馬字綴ヲモ授クヘシ
四　讀方及譯解ニ於テハ場合ニ依リ實物・繪畫等ヲ用ヒ又彼我風俗・習慣等ノ相違ヲ說キテ意義ノ了解ヲ助クヘシ
五　教授中教師ハ生徒ノ了解シ得ル程度ニ於テ成ルヘク外國語ヲ使用スヘシ
六　生徒ノ學力ニ應シ正確明瞭ニ會得セル文章ニ就キ時々暗誦ヲ課スヘシ
七　適當ノ時期ニ於テ豫習ヲ課シ又辭書ノ用法ヲ授クヘシ

歷史

高等女學校

日本歷史

第一學年　　毎週一時
神代　皇基ノ遼遠
神武天皇
崇神天皇　垂仁天皇
日本武尊
三韓　任那及三國　神功皇后　文物ノ傳來
仁德天皇
大陸トノ交通　朝鮮半島ノ變遷
佛敎ノ傳來　蘇我・物部兩氏ノ爭亂
聖德太子　支那ヘノ使節派遣
佛敎ノ興隆　美術・工藝ノ進步
蘇我氏ノ無道

第8431号 本文

大化ノ新政
蝦夷ノ服屬
朝鮮半島ノ變遷
奈良奠都　聖武天皇　光明皇后　奈良時代ノ佛教・文物
和氣清麻呂及廣虫
平安奠都　蝦夷ノ鎭定
朝鮮半島ノ變遷　渤海ノ入貢
佛教ノ新宗派
攝政・關白
菅原道眞
地方ノ情況　承平・天慶ノ亂
平安時代ノ文物
刀伊ノ入寇　前九年・後三年ノ役
後三條天皇　僧兵
源平二氏ノ隆替　平氏ノ滅亡

第二學年　　毎週二時

源賴朝　鎌倉幕府
鎌倉時代ノ佛教・文物
蒙古ト高麗　元寇
朝廷ト幕府
北條氏ノ滅亡
建武中興　足利尊氏ノ反　楠木正成・新田義貞等ノ勤王
吉野ノ朝廷
室町幕府
關東管領
應仁ノ亂
室町時代ノ佛教・文物
群雄割據
明ト ノ交通　高麗ト朝鮮　歐羅巴人ノ來航
織田信長
豐臣秀吉　朝鮮征伐
德川家康　關ヶ原ノ戰　豐臣氏ノ滅亡
江戶幕府　德川家光
海外諸國トノ交通　天主敎ノ禁　島原ノ亂
德川綱吉
德川吉宗

江戶時代ノ佛敎・文物　西洋學術ノ傳來
諸藩ノ治
國史古典ノ研究　尊王論
露國人ノ來航　海防論　蝦夷地ノ開拓
亞米利加合衆國使節ノ來朝　開港攘夷ノ論　和親條約
安政ノ大獄　幕府ノ衰頹
長州征伐
大政奉還
鳥羽伏見ノ戰　明治戊辰ノ役
現代ノ一般

第四學年　　第二學期ノ後半及第三學期毎週二時

明治維新　東京奠都
版籍奉還　廢藩置縣
外交　歐米文物・制度ノ採用　徵兵ノ制
朝鮮トノ關係　征韓論
清國トノ修好　臺灣事件
北海道ノ拓殖　千島樺太ノ交換
地方ノ騷亂
朝鮮トノ修好
朝鮮京城ノ變　天津條約
內閣制度ノ創立　地方自治制ノ實施
憲法發布　帝國議會
法典編纂　條約改正
明治二十七八年戰役　戰後ノ經營
明治三十三年清國事變　日英同盟
明治三十七八年戰役
戰後ノ經營　諸外國トノ關係
韓國併合
學術ノ進步　交通機關ノ擴張　產業貿易ノ振興
世界ニ於ケル日本ノ地位

外國歷史

第三學年　　毎週一時

甲　支那ヲ中心トセル東方諸國

上代ノ支那　夏・殷・周ノ三代
春秋・戰國　秦ノ統一
孔子
兩漢ノ興亡
西域トノ交通　佛敎ノ東流

三國　晉ノ統一
南北朝　隋ノ統一
唐ノ興亡　五代　宋ノ統一
遼・金ノ興亡
蒙古ノ勃興　宋ノ滅亡
元ノ衰亡　明ノ統一
明ノ衰運　滿洲ノ勃興
莫臥兒帝國　葡萄牙・和蘭等ノ東洋經略
清ノ統一
聖祖　高宗　清露ノ交涉
鴉片戰役
長髮賊　英佛軍ノ侵入
露國ノ滿洲及中央亞細亞經略
佛國ノ印度支那經略　清・佛戰爭
清國ト歐米列强トノ關係

第四學年　　第一學期第二學期ノ前半毎週二時

乙　西洋諸國

太古ヨリ中古ノ末ニ至ル西洋諸國ノ沿革概要
中古末ニ於ケル地理上ノ發見
宗敎改革
南洋及東洋ニ於ケル葡萄牙・西班牙・和蘭・英吉利
ベートル大帝
フレデリック大王
殖民地ニ於ケル英・佛人ノ衝突
亞米利加合衆國ノ獨立
十八世紀ニ於ケル歐洲諸國ノ情勢
佛國革命　ナポレオン一世
亞米利加諸國及希臘ノ獨立
ナポレオン三世
伊太利ノ統一
獨逸ノ統一
露土戰役
歐洲諸國ノ形勢
亞細亞・亞非利加及大洋洲ニ於ケル歐米諸國・經營
最近ノ文明ノ進步

修業年限五箇年ノモノニ在リテハ左ノ要目ニ依ルヘシ

修業年限四箇年ノモノハ第一學年ヲ省ク

第一學年　　毎週一時

修業年限四箇年ノモノハ第二學年ヲ省ク

第二學年　　毎週二時

修業年限四箇年ノモノ、第二學年ニ準ス

第三學年　　第一學期及第二學期　毎週二時

修業年限四箇年ノモノ、第三學年ニ準シテ外國歷史ノ甲支那ヲ中心トシタル東方諸國ノ部ヲ授ケ特ニ本邦ニ關スル事項ヲ稍〻詳ニ授クヘシ

第三學年　　第三學期　　毎週二時
第四學年　　毎週一時

修業年限四箇年ノモノ、第四學年第一學期及第二學期前半ニ準シテ外國歷史ノ乙西洋諸國ノ部ヲ授ケ特ニ本邦ニ關スル事項東亞ノ大勢ニ關スル事項ヲ稍〻詳ニ授クヘシ

第五學年　　毎週一時

修業年限四箇年ノモノ、第四學年第二學期後半及第三學期ニ準ス

實科高等女學校
修業年限四箇年ノモノ

日本歷史

第一學年及第二學年　　毎週二時

修業年限二箇年ノ高等小學校ノ日本歷史ニ準シ稍〻精深ノ程度ニ於テ之ヲ授クヘシ

修業年限三箇年ノモノ

日本歷史

第一學年　　毎週二時

高等小學校ニ於ケル既授ノ事項ト聯絡シテ之ヲ授ケ維新以後ノ事蹟ハ特ニ詳ニ敎授スヘシ

注意

一　歷史ヲ授クルニハ社會ノ變遷、邦國ノ盛衰ニ關スル明晰ナル概念ヲ得シメ特ニ我國體ノ特異ナル所以及大義名分ヲ明カナラシムルコトヲ主トシ徒ニ細密ナル事實ノ穿鑿ニ流レテ其ノ要領ヲ失ハサランコトヲ要ス

二　偉人ノ事蹟ヲ授クルニ當リテハ其ノ性行・事業及當時ノ事情ヲ詳ニシ生徒ノ德性涵養ニ資センコトヲ力ムヘシ

三　有名ナル詩歌・文章傳記等ニ關シテ歷史上ノ事蹟ノ說明ニ資スヘキモノハ便宜之ヲ引用シテ興味ヲ助クヘシ

四　實科高等女學校ニ於テ日本歷史敎授ノ際ニハ本邦ニ關係アル主要ナル外國歷史ノ事項ヲモ便宜附帶シテ敎授スヘシ

五　特ニ學校所在地方ニ關係多キ事蹟ハ稍〻詳ニ之ヲ授クルヲ可トス

六　外國歷史ハ特ニ我國ニ關係アル事項ニ留意シテ之ヲ授ケ又我國體ト背馳スルカ如キ事蹟ニ就キテハ彼我國情ノ異ナル所以ヲ明ニシ生徒ヲシテ誤解ヲ生セサランコトヲ期スヘシ

官報 8431 號外

七　對照年表ヲ用ヒテ紀年ノ聯絡ヲ知ラシメ又成ルヘク地圖實物圖畫標本等ヲ示シテ生徒ノ知識ヲ確實ナラシムヘシ

八　地名人名等ノ稱呼ハ必シモ此ノ要目ノ示ス所ニ依ルコトヲ要セス

地理

高等女學校　第一學年　日本地理　毎週一時

帝國ノ位置

地方誌

尋常小學校地理トノ聯絡ヲ圖リ地方又ハ府縣ニ就キ重要ナル事項ヲ選擇シテ補習セシムヘシ

一　總括

地勢　山川　湖沼　平野　海岸　島嶼等

氣候及天產物

生業及物產　農業　林業　水產業　鑛業　工業　商業等

住民　人口　都會等

政治　立法　行政　司法　兵備　外交等

敎育神社宗敎

交通　道路　鐵道　航路　郵便　電信電話等

第二學年及第三學年　滿洲地理　毎週一時

關東州　位置　境域　地勢　氣候　生業　交通　住民　政治　都會　沿革等

滿洲　關東州ノ項ニ準ス　世界地理

亞細亞總說

總說　位置境域地勢氣候天產物生業交通住民區劃等ノ概要ヲ授クヘシ以下之ニ倣フ

各說　各國又ハ各地方ニ就キテ位置境域地勢氣候生業交通住民政治都會等ノ事項ヲ授クヘシ但シ國ノ大小我國トノ關係ノ多少等ニ依リ敎授事項ノ分量ヲ斟酌スヘシ以下之ニ倣フ

清國　亞細亞露西亞　亞細亞土耳古　亞剌比亞　イラン地方　印度　印度支那　馬來諸島

歐羅巴洲

總說

各說　露西亞　スカンヂナビヤ半島　丁抹　獨逸　埃地利洪牙利　瑞西　佛蘭西　白耳義　和蘭　英吉利　イベリヤ半島　伊太利　バルカン半島

亞弗利加洲　前例總說記載事項ノ外更ニ政治都會等ノ事項ヲ加フヘシ

北亞米利加洲

總說

各說　加奈陀及ニューファウンドランド　亞米利加合衆國　墨西哥　中央亞米利加　西印度諸島

南亞米利加洲　亞弗利加洲ノ項ニ準ス

大洋洲　亞弗利加洲ノ項ニ準ス

第四學年　地理概說　毎週一時

太陽系

地球及其ノ運動

月及其ノ運動

曆

陸界ノ狀態

海洋ノ狀態

氣界ノ狀態　天氣及氣候

地勢氣候生物相互ノ關係

自然ト人類トノ關係

住民及其ノ狀態

生業及重要產物ノ分布

交通

世界主要諸國ノ國力比較

世界ニ於ケル本邦ノ地位

修業年限五箇年ノモノハ第五學年ニ於テハ日本地理ヲ中心トシ既授ノ事項ヲ補習シテ地理ノ大要ヲ授クヘシ

注意

一　地理ヲ授クルニハ成ルヘク寧實ノ比較聯合ヲ力メ外國地理ヲ授クルニ當リテハ特ニ我國ノ狀勢ヲ以テ比較ノ基礎ト爲スヘシ

二　學校ノ所在府縣及之ト密接ノ關係アル地方ノ地理ハ稍〻詳細ニ敎授スヘシ

三　世界地理ニ於テ政治ヲ授クルニ當リテハ必要ニ應シ其ノ沿革ノ大要ヲ說クヘシ

四　實地ニ觀察シ得ヘキ事項ハ成ルヘク直接ニ觀察セシメ其ノ他ハ常ニ地圖標本寫眞繪畫表等ニ依リ又之ヲ幻燈等ニ映寫シテ生徒ノ知識ヲ確實ナラシムヘシ

五　地圖ヲ使用スルニ當リテハ其ノ讀方ニ注意セシメ又略圖ノ書方ニ慣レシムヘシ

六　地理概說ハ特ニ我國ニ關スル事項ニ留意シテ之ヲ授ケ其ノ人文ニ關スルモノハ時々ノ異動ニ留意シテ之ヲ授クヘシ

七　地理ヲ授クルニハ必要ニ應シテ歷史等トノ關係ニ留意スヘシ

八　地名ノ稱方書方ハ必シモ此ノ要目ノ示ス所ニ依ルコトヲ要セス

數學

高等女學校　第一學年　算術　毎週二時

整數及小數

諸等數　第二學年　算術　毎週二時

約數及倍數

分數

比例

比　比例　複比例　第三學年　算術　毎週二時

比例

比例配分　混合

步合算

步合　利息　第四學年　算術　毎週二時

開平

求積

既授事項ノ練習

代數ノ初步幾何ノ初步ヲ授クル場合ニハ次ノ要目ニ依リ第三學年以上ニ於テ之ヲ授クヘシ

代數

簡易ナル代數式及方程式

幾何

簡易ナル平面圖形及立體圖形

修業年限五箇年ノモノハ第五學年ニ於テハ既授事項ノ復習及補習ヲ行フヘシ

實科高等女學校

修業年限四箇年ノモノ

高等女學校ニ準ス

修業年限三箇年ノモノ　毎週二時

第一學年　毎週二時

高等女學校第一學年及第二學年ニ準シ適宜斟酌シテ敎授スヘシ

第二學年　毎週二時

高等女學校第三學年ニ準ス

許可　8431　文部

第三學年　　毎週二時
高等女學校第四學年ニ準ス
修業年限二箇年ノモノ
第一學年　　毎週二時
高等女學校第一學年・第二學年及第三學年ニ準シ適宜揩酌シテ教授スヘシ
第二學年　　毎週二時
高等女學校第四學年ニ準ス
注意
一　數學ハ正確ニ理會セシムルノミナラス計算ニ熟シ應用ニ慣レシメンコトヲ要ス
二　算術ハ小學校ニ於ケル既授事項トノ聯絡ヲ保チテ之ヲ授クヘシ
三　算術ニ於テハ暗算及筆算ノ外成ルヘク珠算ノ加減乘除ヲ課スヘシ
四　代數及幾何ハ算術トノ聯絡ヲ保チテ之ヲ教授シ特ニ代數ヲ授クル場合ニハ開平ハ之ト共ニ授ケ幾何ヲ授クル場合ニハ求積ハ之ト共ニ授クヘシ

理科
高等女學校
第一學年及第二學年　　毎週二時
植物　　凡四十四時
植物ノ教授ハ主要ナル植物ノ觀察實驗ニ基キ適宜左ノ事項ヲ授クヘシ
主要器官及其ノ構造
養分　吸收　同化　呼吸　蒸散　成長　運動　生殖等
生態・分類・分布ノ大要
應用（主要ナル食用・嗜好料・藥用・有毒建築用・工業用・觀賞用植物・肥料・飼料ニ用フル植物及農林業ニ有害ナル植物等）
標本ノ調製及植物栽培ノ實習ヲモ爲サシムヘシ
動物　　凡四十四時
動物ノ教授ハ主要ナル動物ノ觀察實驗ニ基キ適宜左ノ事項ヲ授クヘシ
外部形態
骨骼・筋肉・內臟等ノ位置・形狀・關係　他ノ動物トノ比較
消化　循環　呼吸　排泄　運動　神經作用　發生等
寄生・共生・害敵ニ對スル保護等習性ノ大要
分類・分布ノ大要
應用（寄生蟲ニ對スル豫防　病毒媒介動物ニ對スル注意　農林・水産業上ノ有益動物・有害動物　相互ノ關係及其ノ利用　家畜　肥料　食料　衣料　藥品　裝飾品等）
標本ノ調製及動物飼養ノ實習ヲモ爲サシムヘシ
人體ノ構造
生理及衞生　　凡三十八時
骨骼・筋肉
消化器・飮食物
循環器
呼吸器
排泄器
皮膚
腦髓・脊髓・神經・五官
體溫・新陳代謝・疲勞・恢復・發育・老衰等
衞生ハ左記ノ事項ニ就キ前記ノ事項ト共ニ教授シ又ハ別ニ之ヲ授クヘシ
各機關ノ衞生竝普通ノ疾患
飾制　清潔　運動　休息　睡眠　修學　執業　　毎週二時　凡十八時
鑛物
鑛物ノ教授ハ左ノ材料ニ就キ觀察實驗ニ基キ適宜共ノ形態・性質・成分又ハ組成・成因・產地・應用等ヲ授ケ又鑑別ヲモ爲サシムヘシ
土
岩石
造岩鑛物
主要ナル火成岩
主要ナル水成岩
主要ナル變成岩
有用鑛物
主要ナル金屬鑛物
主要ナル非金屬鑛物
地殼ノ構造及變遷
博物ヲ教授スル際ニハ便宜植物・動物・鑛物相互ノ關係ヲ授クヘシ
第三學年　毎週二時　第四學年　毎週一時　　凡五十四時
物理
運動力　重量　力ノ釣合　挺子・天秤　滑車　斜面・螺旋　摩擦　落體　宇宙引力　仕事　振子・時計
物質ノ三態　分子力　彈性　液體ノ壓力　浮力　比重　大氣ノ壓力・晴雨計　ぽんぷ　毛管現象
熱・溫度・寒暖計　熱ノ移動　膨脹　比熱　三態ノ變化　潛熱　濕度　蒸氣機關
音　音ノ強サ及高サ　音色　結風琴管　蓄音機
光　反射鏡　屈折・れんず　分散・ぷりずむ　吸收・色　光學機械
磁石　地球磁氣　電氣　電氣感應・起電機　雷・避雷針　電池・電流・電流計　電鈴・電信機・電話機　電燈　電氣分解　感應電流・だいなも・發動機　えっくす線　無線電信　　凡五十四時
化學

空氣　酸素　窒素
水　水素
炭酸がす　炭素
食鹽　鹽酸　漂白粉
硫黃　硫酸
硝石　硝酸　あむもにあ
燐　まつち
苛性そーだ　炭酸そーだ　炭酸かり　石灰
硝子　陶磁器　せめんと
普通ノ金屬及其ノ主要ナル化合物　合金
石油
澱粉　砂糖　酒精
せるろーず
脂肪及油　石鹼
蛋白質
煙草　茶
石炭がす　こーるたーる　石炭酸　染料
修業年限五箇年ノモノニ在リテハ博物ノ內鑛物ハ第三學年ニ於テ之ヲ授クヘシ

實科高等女學校
修業年限四箇年ノモノ
第一學年　　毎週二時
高等小學校第一學年用理科書ノ項目ニ準ス
第二學年　　毎週二時
高等小學校第二學年用理科書ノ項目ニ準ス
修業年限三箇年ノモノ
第一學年　　毎週二時
高等小學校第二學年用理科書ノ項目ニ準ス
注意
一　高等女學校ノ要目ハ各分科ニ就キ區分シテ之ヲ掲ケト雖モ適宜分合シテ之ヲ授クルモ可ナリ
二　理科ハ成ルヘク生徒既知ノ事實ニ關聯シテ之ヲ授ケ特ニ家事科ト相待チテ日常生活ノ應用ニ資セシメンコトヲ期スヘシ

圖畫
高等女學校
第一學年　　毎週一時
寫生畫　臨畫
幾何形態　器物　模型　植物

考案畫
主トシテ幾何的模樣ヲ授クヘシ
寫生畫及臨畫ニテ簡易ナル著色ヲ爲サシメ考案畫ニテ配色ノ應用ヲ爲サシムルモ妨ナシ

第二學年　　毎週一時
寫生畫　臨畫
器物　模型　植物　動物
考案畫
幾何的模樣及天然物ヨリ便化シタル模樣ヲ授クヘシ
寫生畫及臨畫ニテ著色ノ練習ヲ爲サシメ考案畫ニテ配色ノ應用ヲ爲サシムヘシ

第三學年　　毎週一時
寫生畫　臨畫
器物　植物　動物　建築物　人物　景色
考案畫
前學年ニ準ス
色彩ニ關シテハ前學年ニ準ス

第四學年　　毎週一時
寫生畫
植物　動物　建築物　人物　景色
考案畫
前學年ニ準シ更ニ器物圖案ヲ授ケ便宜既授ノ模樣ヲ之ニ應用セシムヘシ
色彩ニ關シテハ前學年ニ準ス
修業年限五箇年ノモノ、第五學年ニ於テハ第四學年ニ準シ更ニ進ミタル程度ニ於テ之ヲ授クヘシ

實科高等女學校
修業年限四箇年ノモノ
第一學年　　毎週一時
寫生畫　臨畫
幾何形態　器物　模型　植物　動物
考案畫
幾何的模樣及天然物ヨリ便化シタル模樣ヲ授クヘシ
寫生畫及臨畫ニテ著色ノ練習ヲ爲サシメ考案畫ニテ配色ノ應用ヲ爲サシムヘシ

第二學年　　毎週一時
寫生畫　臨畫
器物　植物　動物　建築物　人物　景色

許可 8431 本文

考案並
前學年ニ準ス
修業年限三箇年ノモノニ在リテハ本要目ニ準シテ寫生並臨畫考案並ヲ授クヘシ

注意

一　幾何畫ヲ授クル際ニハ直線角・圓・多角形・曲線ヲ授クヘシ
二　寫生並臨畫ニ在リテハ寫生畫ヲ主トシテ教授スヘシ
三　自在畫ヲ教授スル際ニハ成ルヘク陰影畫法及透脫畫法ニ就キ簡易ニ其ノ理法ヲ說明スヘク又時々記憶畫及見取畫ノ練習ヲ爲サシムヘシ
四　生徒ヲシテ成ルヘク名作品又ハ其ノ複製品ヲ見シメ趣味ノ涵養ニ資スヘシ

家事

高等女學校

第三學年

毎週二時

家內ノ整理　住居ノ修理・保存　掃除　室內ノ設備　衣服什器ノ選擇・保存及其ノ整頓　裝飾　戶締　火ノ用心等
家事衞生　採光　換氣　排水　洗濯　淸潔法等
飮食物ノ調理　日常食品　嗜好食品　飮料水　飮料　調理　獻立　貯藏等
調理ニ關聯シテ食品・廚具及燃料ニ關スル事項ヲ授クヘシ
實習　洗濯　張物　シミヌキ　掃除　磨キ物　飮食物ノ調理等　各選二時

第四學年

毎週二時

育兒　懷姙中ノ心得　出產　嬰兒ノ取扱方　哺乳　離乳後ノ食物　小兒ノ衣服　運動　睡眠　疾病　言語　遊戲　玩具　躾方　就學　學校ト家庭トノ關係等
敎育ヲ授クル場合ニハ言語以下ヲ省ク
裁縫及看病
次食住ノ注意　介抱　藥用　危篤者ノ取扱　應急手當　傳染病及其ノ豫防　消毒法
家事經濟
家計簿記
實習
前學年ニ準シ更ニ應急手當ヲ加フ

修業年限五箇年ノモノニ在リテハ第四學年ニ於テ家內ノ整理・家事衞生ヲ授ケ其ノ實習トシテハ洗濯・張物・シミヌキ・掃除及磨キ物ヲ爲サシメ第五學年ニ於テ飮食物ノ調理・育兒・養老及看病・家事經濟・家計簿記ヲ授ケ其ノ實習トシテハ飮食物ノ調理・應急手當等ヲ爲サシムヘシ

實科高等女學校

修業年限四箇年ノモノ

第三學年及第四學年　毎週二時

高等女學校第三學年及第四學年ニ準シ實習ノ度數ヲ增スヘシ

修業年限三箇年ノモノ

第二學年及第三學年　毎週三時

高等女學校第三學年及第四學年ニ準シ實習ノ度數ヲ增スヘシ

修業年限二箇年ノモノ

第一學年及第二學年　毎週二時

高等女學校第三學年及第四學年ニ準シ實習ノ度數ヲ增スヘシ

注意

一　家事ヲ授クルニハ共ノ地方實際ノ事情ニ適切ナラシメンコトニ注意スヘシ
二　家事ヲ授クルニハ理論ニ偏スルコトナク成ルヘク實習ヲ多カラシムヘシ
三　他ノ學科目ニ於テ授ケタル事項ハ力メテ之ヲ家事ノ實際ニ應用スルノ法ヲ知ラシムヘシ
四　土地ノ情況ニ依リ便宜蔬菜ノ栽培ヲ爲サシムルモ可ナリ

裁縫

本要目中單ニ衣類ノ名稱ノミヲ揭クルモノハ仕上ケニ至ル迄生徒ヲシテ實習セシメ「說明」ノ二字ヲ加フルモノハ必要ナル事項ノ說明ニ止メテ實地ノ仕立ヲ省クヘシ

高等女學校

第一學年　毎週四時

基礎的技術ノ練習
運針法　絲ノ結ヒ方留メ方繼ギ方　縫ヒ合セ方　襞掛ケ方　衛ケ方等
各種補裡ノ裁チ方練習
一ツ身單衣
四ツ身單衣
三ツ身袷
一ツ身綿入
綿布ノ襦ヒ方

第二學年　毎週四時

木裁男女單衣
木裁女袷

本裁男袷
本裁女綿入
本裁男綿入ノ說明
片面物及中幅・大幅物ニテ小裁・中裁・木裁ノ裁チ方積リ方　毎週四時

女襦袢
小裁・中裁女襦袢ノ說明
本裁女綿入羽織
本裁男單羽織
本裁男綿入羽織ノ說明
本裁男袷羽織
小裁・中裁羽織ノ說明
小裁・中裁・木裁被布　中一枚仕上ケ
片面物及中幅・大幅物ニテ羽織・被布ノ裁チ方積リ方
腹合セ帶

第四學年　毎週四時

綿布單衣
毛織單衣ノ說明
絹布毛織ノ襦ヒ方
男袴
小裁・中裁男袴ノ說明
本裁男單羽織
丸帶男帶　中一筋仕上ケ
本裁女小袖
木裁女小袖重ネ物ノ說明
ーやつづぼん下
足袋・滑掛ノ類
修業年限五箇年ノモノニ在リテハ本要目第四學年ノ敎授事項ニ長襦袢股引・夜著（雛形）蒲團（雛形）等ヲ加ヘ適宜之ヲ第四學年・第五學年ノ二學年ニ配當シ又本要目中說明ニ止メタルモノニ就キテ實習セシムヘシ

實科高等女學校

修業年限四箇年ノモノ　毎週十四時

第一學年

基礎的技術ノ練習
運針法　絲ノ結ヒ方留メ方繼ギ方　縫ヒ合セ方　襞掛ケ方　衛ケ方等
小裁・中裁襦袢
木裁男女襦袢
一ツ身單衣
三ツ身單衣
四ツ身單衣
三ツ身袷
四ツ身袷
一ツ身袷
三ツ身綿入
四ツ身綿入
木裁女單衣
木裁男單衣

第二學年　毎週十四時

前衿裁袷
本裁女袷
本裁男袷
木裁女綿入
本裁男綿入
片面物及中幅・大幅物ニテ小裁・中裁・木裁ノ裁チ方積リ方ノ說明
長襦袢
一ツ身袖無綿入羽織
四ツ身綿入羽織
本裁女綿入羽織
本裁男綿入羽織
本裁男袷羽織
片面物及中幅・大幅物ニテ羽織ノ裁チ方積リ方
手提袋ノ類
子供腹掛
褲袴
女袴
小裁・中裁女袴

第三學年　毎週十八時

綿布男袴
小裁・中裁綿布男袴
絹布女單衣
絹布ノ襦ヒ方
一ツ身袖無被布
四ツ身被布
木裁被布
片面物及中幅・大幅物ニテ被布ノ裁チ方積リ方
被布合羽

許可 8431 本文 5ヵ

腹合セ帶
みしん使用法
西洋流掛・西洋前掛各種
しやつ類
づぼん下類
毛織單衣
毛織ノ縞セ方
絹布木綿女袷
絹布木綿男袷羽織
絹布木綿男給羽織
絹布木綿男綿入羽織

第四學年　毎週十八時

絹布木裁男單羽織
絹布木裁女單羽織
絹布木裁女袷羽織
絹布木裁女綿入羽織
木裁女小袖一重
木裁男小袖一重
木裁單衣重（雛形）
比翼（雛形）
絹布木裁男袴
丸帶
男股引
女股引
足袋
女兒洋服ノ下著類
簡易ナル小兒洋服
小兒帽子類
夜著（雛形）
蒲團（雛形）
蚊帳ノ說明

修業年限二箇年ノモノ

第一學年　毎週十四時　第二學年　毎週十八時
第三學年　毎週十八時

修業年限四箇年ノモノ、第二學年・第三學年・第四學年ニ準シ適宜同第一學年ノ教授事項ヲ加ヘ授クヘシ

修業年限二箇年ノモノ

第一學年　毎週十八時　第二學年　毎週十八時

注　意

一　本要目ニ示シタル事項ハ土地ノ情況ニ依リテ取捨選擇ヲ加ヘ力メテ實用ニ適切ナラシムル樣教授スヘシ

二　本要目中說明ニ止ムルモノ又ハ特別ナル練習ヲ課スルモノヽ外ハ通常裁チ方・縫リ方・寸法・標付ケ方・繼セ方順序ヲ授ケテ仕上ケシムルニアレトモ其ノ物ノ性質ニ隨ヒ便宜或ル事項ヲ加ヘ若ハ之ヲ省クヘシ例ヘハ帶ニ於テハ裁チ方縫リ方ヲ省キ袴ニ於テハ寸法劃出シ方襞取リ方等ヲ加フルカ如シ

三　新ニ授クルモノニテ其ノ縫セ方ノ緊要ナル部分ニ就キテハ特ニ部分縫ヲ課スヘシ例ヘハ袂ノ丸メ方袱縫セ方等ノ如シ

四　本要目中「說明」トシテ揭ケタルモノハ材料ノ性質ニ依リテハ教師ヨリ說明ヲ與フルコトナク既授事項ノ應用トシテ生徒ニ自ラ考案セシムヘシ

五　模範トナルヘキ實物・雛形等ヲ示シテ其ノ要點ヲ說キ生徒技能ノ發達ヲ助クヘシ

六　實習ノ際家事科圖畫科ト聯絡ヲ保チテ便宜衣服ノ目的服地ノ種類・其ノ鑑別法・色ノ配合・染色・洗濯等衣服ニ關シテ注意スヘキ事項ヲ授クヘシ

七　高等女學校ニ於テハ土地ノ情況ニ依リみしんノ使用法ヲ授クヘシ

八　曲尺ヲ用フル地方ニ在リテハ殊更ニ鯨尺ニ改ムルコトヲ要セス

音樂・唱歌

音樂

高等女學校

第一學年　毎週二時

樂典

譜表・音名・音部記號・音符・休止符・縱線・拍子・與變及本位記號・速度標語・發想記號及雜記號

基本練習

發聲練習・音程練習・聽音練習・呼吸練習

歌曲

平易ナル單音唱歌

第二學年　毎週二時

樂典

前學年ニ準シ更ニ音程論ノ大意ヲ授クヘシ

基本練習

前學年ニ準ス

歌曲

單音唱歌

第三學年　毎週二時

樂典

音階論ノ大意

基本練習

前學年ニ準ス

歌曲

單音唱歌　二部ノ輪唱歌及二部ノ重音唱歌

第四學年　毎週二時

樂典

音階論ノ大意

基本練習

前學年ニ準ス

歌曲

單音唱歌　二部三部ノ輪唱歌及二部三部ノ重音唱歌

樂器

前學年ニ準シ程度稍ゝ進ミタル樂曲

修業年限五箇年ノモノハ第五學年ニ於テハ左ノ事項ヲ教授スヘシ

歌曲

樂器

第四學年ニ準シ稍ゝ進ミタル程度ニ於テ授クヘシ

唱歌

實科高等女學校

修業年限四箇年ノモノ

第一學年及第二學年　毎週二時

高等女學校音樂第一學年及第二學年ニ準シ樂典ヲ除ク但シ歌曲ヲ授クル際樂典ニ關スル事項ヲ附帶シテ教授スルコトヲ得

修業年限三箇年ノモノ

第一學年　毎週二時

高等女學校音樂第二學年ニ準シ樂典ヲ除ク但シ歌曲ヲ授クル際樂典ニ關スル事項ヲ附帶シテ教授スルコトヲ得

注　意

一　樂典ハ平易ナル程度ニ於テ之ヲ授クヘシ又之カ爲ニ特ニ時間ヲ設ケス歌曲ヲ授クル際ニ適宜附帶シテ教授スルモ可ナリ

二　唱歌及樂器ノ教授ニハ總テ本譜ヲ用フヘシ

三　歌曲ハ歌詞・曲調共ニ高尙優雅ナルモノヲ選フヘシ

四　歌曲ハ共ノ數多キヲ求メスシテ十分之ニ練熟セシメンコトヲ期スヘシ

官報　第八四三一號　明治四十四年七月二十九日（第三種郵便物認可）

○告示

文部省告示第二百九號

東京府東京市麻布區仲ノ町ニ設置ノ私立聖敎社神學校ヲ私立聖公會神學院ト改稱ノ件認可セリ

明治四十四年七月二十九日　文部大臣　小松原英太郎

遞信省告示第七百六十號

來八月六日ヨリ左記郵便局ヲ移轉ス

明治四十四年七月二十九日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置	移轉位置
京都島原郵便局	京都市下京區花屋町通柳筥西入ル樂園町	京都市下京區花屋町通一筋西ヘ入ル突抜二丁目

遞信省告示第七百六十一號

明治四十二年七月遞信省告示第六百二十二號外國電報ノ取扱ニ關スル制限中「モロッコ」ノ項ヲ削除ス

明治四十四年七月二十九日　遞信大臣　男爵後藤新平

臺灣總督府告示第百三號

內地製造煙草定價左ノ通相定ム

明治四十四年七月十八日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

名稱	定價
「水府」	四十匁入一箇 一圓二十錢
「薩摩刻」	同 一圓二十錢

臺灣總督府告示第百四號

明治四十四年七月十四日限鯉魚尾溪口間輕便鐵道臺車貨下營業ヲ廢止ス

明治四十四年七月二十一日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

關東都督府告示第五十四號

明治四十三年八月告示第四十六號通信日附印ノ形式中左記ノ日附印ヲ追加ス

明治四十四年七月十七日　關東都督　子爵大島義昌

I.J.P.O.1 MUKDEN-CHANGCHUN
1. 8. 17.
SOUTH MANCHURIA

許可 8431 大正5

關東都督府告示第五十六號
明治四十一年五月告示第四十四號ハ之ヲ廢止ス
明治四十四年七月十八日 關東都督 子爵大島義昌

正誤
本月十九日農商務省告示第四百四十六號特許證原簿ノ上ニ書ノ字ヲ脱ス 農商務書記官

○敍任及辭令

○明治四十四年七月二十八日
任陸軍歩兵少佐 陸軍歩兵大尉從六位勳四等功五級 吉田八太郎
依願免本官（七月十八日內閣） 朝鮮總督府農商工部長官 木內重四郎
正三位勳一等 小野田元熙
從三位勳二等 折田彥市
（各通）
錦鷄間祗候被仰付（七月十八日宮內省）
北海道廳支廳長 山口正長
明治四十二年六七兩月中增毛支廳雇岩城廣治カ仕拂命令書ヲ橫領シ其他不正ノ所爲ニ由リ增毛支金庫ヨリ數回ニ金九十七圓十錢ヲ騙取シ及ヒ郵便爲替證書二十圓ヲ橫領シタルヲ心付カサリシハ監督不行屆ノ致ス所ナリトス仍テ文官懲戒令ニ依リ譴責ス
八級俸下賜（以上七月十七日內務省） 兵庫縣技師 明石東
一級俸下賜（七月十八日同） 神奈川縣事務官補 內藤義一
甲府聯隊區司令部附勤務ヲ免ス 歩兵第四十九聯隊附陸軍歩兵中尉 佐久間迪吉
甲府聯隊區司令部附勤務ヲ命ス 歩兵第四十九聯隊附陸軍歩兵中尉 中尾龍夫
（各通）
歩兵第十六聯隊附陸軍歩兵中尉 橋本亨
歩兵第五十三聯隊附陸軍二等主計 內木英
休職被仰付
陸軍歩兵少佐 吉田八太郎
陸軍騎兵中尉 高橋秋秀
（各通）
豫備被仰付（以上七月十八日陸軍省）
補橫濱區裁判所檢事兼橫濱地方裁判所檢事 橫濱地方裁判所檢事 大平金之助
兼補濱松區裁判所判事 掛川區裁判所判事 北島啗一
補橫濱地方裁判所檢事兼橫濱區裁判所檢事 延岡區裁判所檢事 一松定吉
鹿兒島地方裁判所詰ヲ命ス 豫備判事（福岡地方） 福田喜久二
七級俸下賜 橫濱區裁判所檢事 大平金之助
八級俸下賜（以上七月十七日司法省） 橫濱地方裁判所檢事 一松定吉
文部技師 新山平四郎
文部技師 白岩正雄
文部技師 太田治郎吉
（各通）
九級俸下賜（七月十七日文部省）

八級俸下賜（七月十四日農商務省） 林務技師 五十嵐巖
五級俸下賜（七月十七日同） 製鐵所副參事 三木逸郎
六級俸下賜（七月十日臺灣總督府） 臺灣總督府土木部事務官 小池多朗
臺灣總督府醫院醫員 松尾峯太郎
臺灣地方病及傳染病調査委員會臨時委員ヲ命ス 臺灣總督府國語學校教授 和田彰
（各通） 臺灣總督府國語學校教授 高橋憲一
臺灣小學校及臺灣公學校教員檢定委員會臨時委員ヲ命ス（以上七月十日同）
臺北醫院長事務取扱ヲ命ス 臺灣總督府醫院醫長醫學博士 稻垣長次郎
滯京ヲ命ス（以上七月十八日同） 臺灣總督府農事試驗場技師 井原英市
九級俸下賜 但當分年俸八百五十圓下賜 長野縣立松本高等女學校教諭 後澤友一郎
十級俸下賜 但當分年俸七百五十圓下賜（以上七月十六日長野縣） 長野縣立松本高等女學校教諭 岡田邦松

○宮廷錄事

○皇族御旅行 載仁親王殿下ハ千葉縣下ヘ御出張ノ處一昨二十七日御歸京相成リタリ

○彙報

○官廳事項

○官吏派遣 太田步兵第十旅團長ハ地理實査竝ニ步兵第十二聯隊第三期檢閲視察ノタメ香川縣高松、丸龜地方ニ向ヒ第六師團參謀長佐藤兼毅ハ野砲兵第六聯隊第二期檢閲實視ノタメ大矢野原ニ向ヒ本月二十五日、小泉第十師團長ハ青野ケ原ニ於ケル野砲兵第十聯隊ノ檢閲竝ニ宇治ニ於ケル工兵第十大隊ノ架橋演習視察ノタメ同二十六日孰モ出發●又鳥取縣東伯郡谷村地方ヘ出張ノ伊藤步兵第三十四旅團長ハ同二十二日、三重縣三重郡三重村、岐阜縣海津郡高須町、同縣養老郡高田町附近ヘ出張ノ第三師團參謀長西川虎次郎ハ同二十六日孰モ歸著●又豐橋、名古屋、大阪、善通寺地方ヘ出張ノ秋山騎兵監ハ同日歸京セリ

學術上取調竝ニ學術實地指導ノタメ神奈川、兵庫、長崎、福島、福岡五縣下ヘ出張ヲ命セラレタル東京帝國大學工科大學助教授山本武藏ハ本月十六日出發●又歐米各國ヘ差遣ノ佐々木同農科大學教授ハ同二十六日歸朝セリ

佐賀縣事務官下條康麿ハ本月二十四日上京セリ

司法及警察

○辯護士名簿登錄取消 水戸地方裁判所所屬辯護士大野文吉ノ請求ニ依リ本月十八日所屬裁判所檢事局ニ於テ辯護士名簿ノ登錄ヲ取消セリ

○公證人事務取扱 神戸地方裁判所所屬公證人土居弘毅ハ本月二十五日故公證人山本四郎ノ後任トシテ事務取扱ヲ命セラレタリ

○破産管財人任命 大津地方裁判所管內破産管財人滋賀縣士族正六位勳五等小田切[illegible]、勳四等望月長夫、從五位勳六等松波佐作、同縣平民勳四等谷澤龍藏、正七位大谷郁彥ハ本月二十三日、岐阜地方裁判所管內破産管財人岐阜縣士族片尾鉄吸、長野地方裁判所管內破産管財人長野縣平民市川市助ハ同二十五日任期滿限ノ處再任ヲ命セラレ岐阜縣士族正六位勳六等高松直明ハ岐阜地方裁判所管內破産管財人ニ、長野縣平民川口淳一郎ハ長野地方裁判所管內破産管財人ニ孰モ同二十五日命セラレタリ

○出火 北海道及福井縣ニ於ケル出火左ノ如シ
北海道 本月二十一日午後四時五十分北海道小樽區花園町ヨリ出火四十三戸（十五棟）燒失負傷者五 同五時四十分鎭火原因過失ナリ
福井縣 本月二十三日午後二時三十分丹生郡糸生村大字天谷ヨリ出火家屋十二、土藏一、納屋三燒失 同四時三十分鎭火原因過失ナリ

○金銀木杯下賜 金穀物件等寄附ノ廉ヲ以テ賞勳局ニ於テ金銀木杯ヲ下賜セシ者左ノ如シ

褒賞

正五位勳二等 藤田傳三郎
明治四十年六月島根縣邇摩郡大國村土木費金七千八十四圓餘及同四十一年六月同村役場費教育費衞生費トシテ金四百圓寄附候段奇特ニ付爲其賞金杯一箇下賜候事（四十二年三月六日）

島根縣八束郡森山村下宇部尾區
明治四十一年六月島根縣八束郡森山村下宇部尾尋常小學校校舍建築費金七百三十八圓寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事

島根縣八束郡森山村森山區
明治四十一年十一月島根縣八束郡森山村森山尋常小學校校舍建築費金一千五百三十七圓餘寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（以上四十三年十月十四日）

島根縣邇摩郡五箇村大字北方
明治四十二年六月島根縣邇摩郡五箇村役場改築費金一千八百十二圓餘寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（四十三年四月二十五日）

從六位勳四等 野崎武吉郎
明治四十一年十一月岡山縣兒島郡味野郵便局電話開始費金五百圓寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（四十二年十二月三日）

岡山縣御津郡伊島村 河合元樹
本年一月岡山縣御津郡伊島村及御野村窮民救助費トシテ金一千百九十六圓餘寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事

岡山縣御津郡伊島村 武本多喜次
本年一月岡山縣御津郡伊島村及御野村窮民救助費トシテ金八百六十三圓餘寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事

岡山市東中山下 小野善吉
明治四十年十二月岡山縣御津郡伊島村及御野村窮民救助費トシテ金五百十圓餘寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（以上四十二年十二月二十日）

岡山縣眞庭郡川上村大字下德山
明治四十一年十月岡山縣眞庭郡川上村土木費金一千二百三十八圓餘寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事

岡山縣眞庭郡川上村大字上福田
明治四十一年一月岡山縣眞庭郡川上村土木費金九百二十七圓餘寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（以上四十三年十二月二日）

岡山縣和氣郡英保村 万波悠治
明治四十二年十二月岡山縣和氣郡英保村永保尋常高等小學校基本財産トシテ金一千圓寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（四十三年十一月三日）

岡山縣邑久郡牛窓町 服部平兵衞
明治四十二年七月岡山縣邑久郡牛窓町牛窓尋常高等小學校建築費金一千圓寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（四十三年十月十五日）

岡山縣後月郡荏原村 笠原猪代吉
明治四十二年十二月岡山縣後月郡荏原村江原尋常高等小學校敷地購入費金二千圓寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一組下賜候事（四十三年二月二十一日）

岡山縣英田郡東粟倉村大字後山
明治四十二年十二月岡山縣英田郡東粟倉村東粟倉尋常小學校建築費金六百五十七圓餘及同工事ノ爲メ勞力百八十六人寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事

岡山縣英田郡東粟倉村大字青野
明治四十二年十二月岡山縣英田郡東粟倉村東粟倉尋常小學校建築費金五百八十圓餘及同工事ノ爲メ勞力八十八人寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（以上四十三年二月二十八日）

岡山縣兒島郡與除村大字中畦
明治四十一年六月岡山縣兒島郡與除村第一與除尋常小學校建築費金五百圓寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事

岡山縣眞庭郡富原村大字若代
明治四十二年七月岡山縣眞庭郡富原村富原尋常高等小學校敷地買入費金七百圓餘寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（以上四十三年三月二日）

岡山縣小田郡三谷村 藤武豐太郎
明治四十二年六月岡山縣小田郡三谷村横谷尋常高等小學校敷地トシテ田三段四畝四步寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事

岡山縣小田郡三谷村 木村勘吉
明治四十二年六月岡山縣小田郡三谷村横谷尋常高等小學校建築費金一千圓寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（以上四十三年二月四日）

岡山縣吉備郡大和村北區
本年二月岡山縣吉備郡大和村里道改修費金六百圓寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（四十三年三月十日）

坂本合資會社
明治四十一年六月岡山縣都窪郡庄村外三箇村組合水門改造費金八百三十三圓餘及本年一月同水門修繕費金六百七十八圓寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（四十三年三月十一日）

岡山縣赤磐郡佐伯上村字大方
本年三月岡山縣赤磐郡佐伯上村道路改修費金五百五十圓寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（四十三年五月一日）

大阪市東區南本町二丁目 山本發次郎
明治四十二年六月岡山縣上房郡水田村小學校基本財産及同村貧民救助基金トシテ金一千圓寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（四十三年六月六日）

岡山縣勝田郡瀧尾村 [illegible]數太郎
本年六月岡山縣勝田郡瀧尾村有財産トシテ金一千圓寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（四十三年六月二十九日）

岡山縣後月郡芳井村（大字天神山、大字川相、大字吉井）
明治四十二年九月岡山縣後月郡芳井村芳井尋常高等小學校基本財産トシテ山林三町八段一畝二十八步寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事

岡山縣和氣郡三國村大藤區
本年六月岡山縣和氣郡三國村大藤尋常小學校建築費金七百二十三圓餘勞力四百七十九人寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事

岡山縣和氣郡三國村牛中區
本年六月岡山縣和氣郡三國村大藤尋常小學校建築費金四百四十六圓餘勞力三百四十七人寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事

岡山縣和氣郡三國村飯掛區
本年六月岡山縣和氣郡三國村大藤尋常小學校建築費金四百二十二圓餘勞力三百四十五人寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事

岡山縣和氣郡三國村大股區
本年六月岡山縣和氣郡三國村大藤尋常小學校建築費金四百二十二圓餘勞力二百八十七人寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事

岡山縣眞庭郡湯原村大字見明戸
明治四十二年十二月岡山縣眞庭郡湯原村湯原尋常高等小學校分教場建築費金五百圓寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（以上四十三年八月二日）

岡山縣御津郡金川村 武藤彥太郎
本年三月岡山縣御津郡金川村火災ノ際罹災者ヘ金三千圓賑恤候段奇特ニ付爲其賞銀杯一組下賜候事（四十三年八月九日）

岡山縣後月郡芳井村大字吉井
本年五月岡山縣後月郡芳井村芳井尋常高等小學校建築費金二千七百二圓餘寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一組下賜候事（四十三年八月十日）

岡山縣後月郡芳井村大字[illegible]
本年六月岡山縣後月郡芳井村里道修繕及河川浚渫費金八百二十八圓寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事

岡山縣後月郡芳井村大字宇戸川
本年六月岡山縣後月郡芳井村里道修繕費金五百圓寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事

岡山縣都窪郡茶屋町 佐藤永利
本年六月岡山縣都窪郡茶屋町土木費トシテ金一千圓寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（以上四十三年八月十二日）

岡山縣久米郡大井東村 石原辰四郎外九十九名
明治四十二年十二月岡山縣久米郡大井東村外一箇村組合教育費金六百九十一圓餘及本年六月同郡大井東尋常高等小學校教育費金百圓共同寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（四十三年八月二十六日）

岡山縣後月郡芳井村大字吉井
明治四十二年十二月岡山縣後月郡芳井村基本財産トシテ郡村宅地十一步保安林四町八段二十四步山林三段一畝十九步寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事

岡山縣後月郡芳井村（[illegible]）
明治四十二年十二月岡山縣後月郡芳井村傳染病舍トシテ建物百六十八坪餘共同寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事

第8431号 本文

岡山縣後月郡芳井村大字[illegible]

明治四十二年十二月岡山縣後月郡芳井村傳染病舍トシテ建物八十三坪餘同敷地トシテ土地一段五畝二十七歩共同寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事

三菱合資會社

明治四十一年四月岡山縣川上郡吹屋町道路修繕費金五百七十六圓餘寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（以上四十三年九月七日）

廣島縣賀茂郡西志和村　井上　寛

明治四十二年九月廣島縣賀茂郡西志和村縣道敷地買入費及地上物件移轉料トシテ金一千六十五圓餘寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（四十三年五月三十一日）

廣島縣賀茂郡竹原町　竹原製鹽合名會社

明治四十二年九月廣島縣賀茂郡竹原町橋梁架換費金八百七十一圓餘寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（四十三年六月六日）

廣島縣佐伯郡水內村　加島　鶴太郎　外二百名

明治四十二年二月廣島縣佐伯郡和田尋常小學校校舍トシテ建物一棟同校敷地トシテ宅地二百四十一坪共同寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（四十三年七月二十六日）

廣島縣豐田郡南生口村御寺區

明治四十二年十二月廣島縣豐田郡南生口尋常小學校建築費金一千二百三十三圓餘寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事

廣島縣豐田郡南生口村荻區

明治四十二年十二月廣島縣豐田郡南生口尋常小學校建築費金八百五十八圓餘寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（以上四十三年八月二十三日）

廣島縣豐田郡[illegible]村齋島區

明治四十二年三月廣島縣豐田郡齋島尋常小學校建築費金七百十圓寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事

從五位勳三等　笠原　愼太郎

本年一月廣島縣安佐郡自彊尋常小學校建築費金三百九十圓寄附候段奇特ニ付爲其賞木杯一組下賜候事

勳五等　光保　理三吉

明治四十一年六月及四十二年三月廣島縣豐田郡木谷尋常高等小學校建築費金五百三十圓寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（以上四十三年八月二十七日）

廣島縣高田郡甲立村　日野　洋曹

明治四十二年十一月廣島縣安佐郡可部町道路敷地トシテ土地八十四坪寄附候段奇特ニ付爲其賞銀杯一箇下賜候事（四十三年八月三十日）

○陸海軍

○生徒採用　本年採用ノ陸軍中央幼年學校豫科及陸軍地方幼年學校生徒ハ三百八ニシテ本年九月一日入校セシム其入校スヘキ學校及族籍、氏名左ノ如シ

氏名ノ上ニ記セル（特）ハ特待生、（半）ハ半特待生、其他ハ自費生ナリ（陸軍省）

陸軍中央幼年學校

福岡縣平民　大坪　進
福岡縣士族　三井　武雄
東京府平民　（半）山幡　武
東京府士族　柴野　芳三
鹿兒島縣平民　（半）別技　英夫
長野縣平民　仁科　叢
鹿兒島縣華族　大迫　尙隆
長野縣平民　今井　周
東京府士族　築田　篤世
山口縣士族　林　操八
宮崎縣士族　權藤　恕
三重縣士族　山岡　道武
石川縣平民　山田　良和
石川縣士族　磯村　武亮
山梨縣平民　河野　悳一郎
長野縣士族　田中　收
東京府平民　大谷　蕃
千葉縣平民　澤木　理吉郎
山口縣士族　白石　南海雄
長野縣士族　加藤　年雄
東京府華族　石木　五雄
兵庫縣平民　飛松　伸三
東京府士族　大野　武夫
神奈川縣平民　石井　政次
大分縣平民　恆廣　成良
東京府華族　調所　賢輔
千葉縣士族　齋藤　竹雄
東京府士族　西山　正夫
群馬縣平民　荻原　正博
石川縣平民　小酒　孝盛
新潟縣平民　神田　正憲
長野縣士族　堀內　晴文
宮城縣士族　富塚　泰介
三重縣平民　朝川　執策
東京府平民　河村　愛三
東京府平民　磯崎　瑤
鹿兒島縣華族　（特）山澤　乾次
三重縣士族　藤岡　文雄
鹿兒島縣士族　森田　榮
愛媛縣士族　河合　盛經
山口縣士族　齊谷　豐
三重縣平民　德田　豐
鹿兒島縣士族　山下　哲夫
東京府士族　（特）中原　義夫
石川縣士族　小關　嚴
鹿兒島縣士族　町田　敬二
兵庫縣平民　谷口　守一
新潟縣士族　石澤　堅三
山梨縣平民　奈良　太郎
東京府士族　日永　春雄

仙臺陸軍地方幼年學校

北海道士族　工藤　眞一
宮城縣平民　大場　恭三郎
青森縣平民　村上　俊一郎
山形縣平民　（半）神保　義彥
北海道平民　豐嶋　維義
宮城縣平民　米谷　文雄
大分縣士族　（半）阿南　聖
宮城縣士族　坂　英毅
宮城縣士族　阿部　磐
宮城縣平民　陳田　哲
東京府士族　加藤　長雄
山形縣平民　樋口　清一
北海道士族　末松　五郎
巖手縣平民　菊池　享治
栃木縣平民　（特）渡邊　勝利
北海道平民　江渕　庸恭
山形縣平民　安達　興助
愛知縣平民　都築　末吉
巖手縣平民　菊池　豐吉
長野縣平民　唐澤　完三
北海道士族　山內　三郎
茨城縣平民　江輪　二四作
北海道平民　谷木　滿
埼玉縣平民　清水　浩平
長野縣平民　篠原　俊三
北海道平民　千葉　茂樹
千葉縣平民　中山　總三
奈良縣士族　今田　新太郎
新潟縣平民　今井　一二三
福島縣平民　羽賀　芳男
千葉縣士族　馬場　處世
東京府士族　高村　成九
長野縣平民　岩下　賢藏
石川縣士族　大村　甚昌
福井縣平民　日下部　照
山梨縣平民　（半）荒井　浩
兵庫縣士族　川崎　長雄
巖手縣平民　高瀨　克巳
三重縣平民　服部　庄次郎
新潟縣平民　（半）山崎　策郎
青森縣平民　土岐　晃次郎
鹿兒島縣士族　大迫　信義
埼玉縣平民　磯田　鐵三郎

名古屋陸軍地方幼年學校

宮城縣平民　（半）千葉　倚
東京府平民　小坂　志郎
宮城縣平民　小泉　於菟彌
鹿兒島縣士族　宇宿　彪
大阪府平民　下村　秀嘉
東京府平民　南條　讓
新潟縣平民　平井　尙武
福井縣平民　高嶋　辰彥
岐阜縣平民　伏見　鎭
富山縣平民　林　勢松
長野縣平民　上島　鉎治
愛知縣士族　幡野　正作
富山縣平民　盛野　二郎
愛知縣平民　祖父江　段邁
愛知縣平民　岩塚　源也
石川縣平民　（特）田中　秀男
石川縣平民　多川　與三松
熊本縣士族　（特）那須　義雄
福岡縣平民　西川　俊元
三重縣平民　松本　昌次
三重縣平民　青木　京
愛知縣士族　（半）相原　撫畏之輔
岐阜縣士族　齋藤　鐵三
岐阜縣平民　開谷　義雄
愛知縣平民　伊藤　實五郎
三重縣平民　入見　重吉
靜岡縣平民　戸塚　眞一
愛知縣士族　太田　基信
愛知縣平民　五島　正
愛知縣平民　開瀨　坦平
山口縣士族　熊谷　庄治
愛知縣士族　大窪　桓
愛知縣士族　佐藤　勇左右
岐阜縣平民　（特）清水　卓一
山口縣士族　桑原　光廣
和歌山縣平民　上田　貞楠
廣島縣平民　岩畔　豪雄
山口縣平民　行木　勇
愛知縣平民　小田　一夫
熊本縣平民　古家　正人
福井縣平民　刀禰　雄藏
廣島縣平民　宮野　正年
富山縣平民　立花　啓一
愛媛縣士族　野口　寬明
石川縣平民　山內　政風
山口縣平民　中原　五郎
山口縣平民　藤井　金土
石川縣平民　山本　眞一
山口縣平民　小島　自助
愛知縣士族　伊藤　盛
廣島縣士族　井上　眞夫
靜岡縣平民　山田　台一
愛知縣平民　（半）大島　藤吉
山口縣平民　吉田　豐
德島縣平民　德永　幹次
石川縣平民　中井　勇勝
岡山縣士族　入見　虎嗣

大阪陸軍地方幼年學校

大阪府平民　仁井　長造
岡山縣平民　植田　實太郎
兵庫縣士族　（特）勝野　正之
京都府平民　岡田　菊三郎
兵庫縣平民　高濱　賢治郎
和歌山縣士族　上田　偉一
和歌山縣士族　伊藤　收
鳥取縣平民　北川　友吉
奈良縣平民　今井　龜治郎
滋賀縣平民　石井　春吉
福井縣平民　山口　金次郎
兵庫縣平民　木田　森造
兵庫縣士族　熊谷　愛一
和歌山縣平民　鈴木　茂一郎
岡山縣平民　兒玉　徹
福井縣士族　三浦　義一
兵庫縣平民　桂　潔
奈良縣平民　古川　浩二
兵庫縣平民　藤原　元明
和歌山縣士族　小川　小二郎
高知縣平民　小野　紀
山口縣士族　熊谷　操
兵庫縣士族　石川　清北吉
香川縣平民　吉田　茂登彥
香川縣平民　小野　慶治
高知縣平民　細木　有喜
岡山縣平民　南石　明
佐賀縣士族　五郎川　茂太
熊本縣平民　緒方　貞壽
岡山縣平民　出射　剛
高知縣士族　香曾我部　東穗
愛媛縣士族　遠山　七郎
鹿兒島縣士族　日高　富明
鹿兒島縣士族　山本　鉄熊
熊本縣平民　宮田　磐

福岡縣平民　安田　慶彥
山口縣平民　守田　利一郎
大阪府平民　村上　義雄
大分縣平民　（特）岩田　勝清
兵庫縣士族　（特）大山　闢夫
山口縣士族　（半）藤戸　敏雄
三重縣士族　鈴木　俊夫
熊本縣士族　生田　重雄
愛媛縣平民　村上　義男
鹿兒島縣平民　川上　清志
高知縣平民　野村　隆利
鹿兒島縣平民　下園　國芳
岡山縣平民　渡邊　波
廣島縣平民　江草　貝雄
熊本縣平民　內田　長男

廣島陸軍地方幼年學校

山口縣平民　松永　知亮
愛媛縣平民　黑田　茂
山口縣平民　小林　軍次
山口縣士族　宮田　幸家
愛媛縣士族　是澤　忠光
山口縣士族　（特）井上　義人
香川縣平民　（特）川原　直一
山口縣平民　松田　哲人
岡山縣平民　秋山　金正
愛媛縣士族　太田　壽男
愛媛縣平民　（特）村上　尙武
廣島縣士族　田部　馨
愛媛縣士族　（特）齋藤　壽惠雄
高知縣士族　佐治　直彥
山口縣平民　岸田　光雄
鳥取縣平民　米澤　宏二
山口縣平民　福井　義介
高知縣平民　氏原　太郎
高知縣平民　坂本　俊馬
千葉縣士族　月本　伏見
廣島縣平民　恩田　謙藏
三重縣平民　和田　直
山口縣士族　中原　秋介
岡山縣平民　須々木　勇
愛媛縣平民　神森　六郎
山口縣士族　末梨　照男
廣島縣平民　中村　正直
鹿兒島縣士族　川村　宗吉
廣島縣士族　山田　益
山口縣士族　重宗　秀
愛媛縣士族　遠山　秀和
高知縣平民　西村　定義
廣島縣平民　岡田　元治
岡山縣士族　竹內　幾久治
廣島縣平民　（特）淺野　剛
山口縣平民　上村　章
愛媛縣士族　村松　賢弘
廣島縣平民　高崎　榮作
山口縣平民　石川　祥一
山口縣平民　櫻代　眞一
山口縣平民　岡本　留
廣島縣士族　平林　茂樹
山口縣平民　江原　儀一
廣島縣士族　（半）築山　博一
香川縣平民　久保　源吉
廣島縣平民　吉井　修七
岡山縣平民　安木　猛臣
大分縣士族　（半）瀧口　一郎
山口縣平民　刈屋　高助
廣島縣平民　伊藤　文雄

熊本陸軍地方幼年學校

熊本縣平民　江崎　隆生
福岡縣平民　吉川　正
熊本縣士族　高濱　武夫
福井縣平民　西部　和吉
熊本縣平民　泉　可長翁
鹿兒島縣平民　米丸　正熊
宮崎縣士族　宮永　政雄
福岡縣平民　井上　捷雄
山口縣士族　熊谷　則正
福岡縣平民　山田　譯存
熊本縣平民　松尾　虎藏
佐賀縣士族　（特）副島　太郎
熊本縣士族　隈部　正美
佐賀縣平民　副島　次郎
長崎縣士族　江頭　昂三
福岡縣平民　仁田原　重治郎
熊本縣平民　河喜多　藤基
鹿兒島縣士族　左近充　景弘
鹿兒島縣士族　橋口　兼雄
福岡縣平民　正木　博
鹿兒島縣平民　大迫　清一郎
福岡縣士族　林　正直
大分縣平民　植山　英武
熊本縣平民　津田　伷
長崎縣士族　神宮　紺太郎
福岡縣平民　宗安　榮
鹿兒島縣平民　林　盛之助
福岡縣士族　櫻井　德太郎
佐賀縣平民　服部　英一
福岡縣平民　松田　綏治
鹿兒島縣士族　橋元　胤俊
鹿兒島縣平民　栗倉　雄吉
長崎縣士族　從森　建二
鹿兒島縣士族　貴島　三德
島根縣士族　（特）森山　華城
熊本縣士族　竹須　龍之助
鹿兒島縣士族　德留　有斌
福岡縣平民　柱田　定雄
福岡縣士族　牧　定
長崎縣士族　（半）村川　武壽
熊本縣平民　鹿島　勝
佐賀縣士族　信　武熊
鹿兒島縣士族　岩切　多賀雄
鹿兒島縣士族　有馬　純雄
福岡縣士族　唐生　典之
大分縣平民　藤原　乙馬
鹿兒島縣士族　桑波田　三則
佐賀縣平民　大石　篤世
福岡縣平民　松木　征夫
福岡縣士族　（特）重田　義則

○不要徵兵終決處分者　群馬縣ニ於ケル所在不明ノ徵兵終決處分未濟者中山田郡大間々町大字大間々町二三三山木市藏（明治四年六月二十五日生）ハ滿四十歲超過ノタメ爾後調査ヲ要セサル者ト爲レリ（群馬縣）

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ

艦名	月日	著	發	行先
阿蘇、宗谷	七、二七		館山	
葛城	同	久慈		
橋立	七、二七	橫須賀		
浪速	七、二八	大泊		

（海軍省）

佛國軍艦「クレベル」ハ上海ヲ發シ本月二十五日敦賀ヘ投錨、曩ニ同所ヘ投錨ノ同「ジュブレー」ト共ニ浦潮斯德ニ向ヒ同二十六日孰モ拔錨セリ（福井縣）

○學事

○特待生選定　第六高等學校ニ於テ左記十二人ヲ次學年ノ特待生ニ選定セリ（文部省）

第一部三年
池田　乾治
西原　喜作
三村　立人

第二部三年
中村　孝二郎

第三部三年
田中　堅輔
森谷　豐

第一部二年
下山　元一
小野　六郎

第三部二年
近藤　哲雄
千輪　浩
白石　義照
高田　武一

○入學許可　岡山醫學專門學校ニ於テ本年九月十一日ヨリ第一年級ニ入學ヲ許可スヘキ者ノ族籍、氏名ハイロハ順左ノ如シ

氏名ノ上ニ×印アルハ無試驗檢定合格者ナリ（文部省）

廣島縣平民　石井　秋藏
山口縣士族　飯田　芳亮
東京府士族　石井　雄一
鹿兒島縣士族　市來　政義
和歌山縣士族　原田　忠男
鳥取縣平民　橋田　篤
兵庫縣平民　阪東　國雄
愛知縣平民　早川　清羅
岡山縣平民　新谷　靜一
京都府士族　西村　敦也
兵庫縣平民　西川　恆二
岡山縣平民　西田　卷三
佐賀縣士族　西原　秀治
高知縣平民　利岡　禎祥
岡山縣平民　戸田　茂
兵庫縣士族　東鄉　安
廣島縣平民　長　直登
愛媛縣平民　×奥島　貫一郎
岡山縣平民　×岡本　梅次郎
岡山縣士族　太田　晉
香川縣平民　大林　國忠
岡山縣平民　大西　敬一
岡山縣平民　大谷　覺三
兵庫縣平民　岡部　秀男
愛媛縣平民　越智　五七
愛媛縣平民　居田　豐
廣島縣平民　渡邊　亮吉
山口縣士族　渡邊　五則
廣島縣平民　金網　霜雄
鹿兒島縣平民　川畑　兼弘
愛媛縣平民　鎌田　豐吉
岡山縣平民　金光　三郎
愛知縣平民　鎌田　健治
香川縣平民　川上　慶三郎
高知縣士族　吉田　春壽
大分縣平民　横田　德
岡山縣平民　×田邊　早苗
德島縣平民　田淵　清
山口縣平民　高木　芳郎
愛媛縣平民　武田　三郎
高知縣平民　田村　益光
三重縣平民　武部　朋夫
鳥取縣平民　田中　正廣
大分縣平民　高橋　政太郎
山口縣士族　筒井　順和
三重縣平民　×中村　虎藏
和歌山縣平民　中村　椿樹
岡山縣平民　中谷　正知
廣島縣平民　長坂　清水
京都府平民　中川　村雨
廣島縣平民　中井　茂樹
奈良縣平民　中井　重保景
兵庫縣平民　向谷　進一郎
愛媛縣平民　上田　宗一
愛媛縣平民　宇都宮　博章
岡山縣平民　浮田　勝造
島根縣平民　野內　繁
奈良縣平民　窪田　俊夫
高知縣平民　久保　友吉
岡山縣平民　黑川　三二郎
岡山縣平民　陸　慧二
愛媛縣士族　×六東　武利
德島縣平民　山邊　暉政
島根縣平民　柳井　勝人
岡山縣平民　矢吹　浩
三重縣平民　山城　直之助
愛媛縣士族　安田　正一郎
兵庫縣平民　八木　辰治郎
島根縣平民　山藤　稔
岡山縣平民　八名　曉
兵庫縣平民　安田　仙次郎
山口縣平民　山末　正吉
島根縣平民　×松島　漣末
廣島縣平民　松永　不二三
兵庫縣平民　正井　發二
山口縣平民　×藤岡　作一
廣島縣平民　風呂野　澤一
和歌山縣平民　小林　定雄
奈良縣平民　小橋　納一郎
岡山縣平民　小山　弘
岡山縣平民　江原　濟次

第8431号　本文

岡山縣平民	安東	長
岡山縣平民	赤木	義孝
愛知縣平民	安倍	準一
奈良縣平民	×敏所	武三
	木村	直慶
和歌山縣平民	北本	宗治
岡山縣士族	木下	正之
鳥取縣平民	岸本	秀男
鳥取縣平民	都田	貫
香川縣平民	三谷	善吉
岡山縣平民	三宅	朋一
熊本縣平民	三原	常雄
和歌山縣平民	宮本	眞男
德島縣平民	三木	明治
廣島縣平民	三好	義雲
愛媛縣平民	白石	隆二
大阪府平民	島田	豐文
福井縣平民	滋野井	至孝
福岡縣士族	百束	昌言
廣島縣平民	望月	久雄
德島縣平民	森	誠三
廣島縣士族	森戶	登守
岡山縣平民	×杉	泰一
愛媛縣平民	砂田	廣太郎
廣島縣平民	菅田	直樹
岡山縣平民	須賀	松三郎
愛媛縣平民	杉岡	嘉吉
大阪府平民	角井	德藏

特別入學

朝鮮	金永華
朝鮮	鄭錫鎔
朝鮮	金在熙
清國	鄧應煊
清國	何鳴鐸
清國	溫其昌
清國	葉毅
清國	王魁元

○產業

○鑛業事項　鑛業法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ(農商務省)

採掘許可

登錄番號	鑛區所在地	鑛種	面積	鑛業權者住所氏名	許可及登錄ノ月日	事由
山口採登錄第二百四十七號	都濃郡鹿野村地内	銀、銅	一八九、二〇〇坪	廣島市大手町七丁目 竹林森太郎	五、二五	採掘願許可
長崎採登錄第三百六十一號	北松浦郡福島村地内竝ニ海面	石炭	四四〇、七三〇	長崎縣北松浦郡福島村臨濱免 市村正太郎	五、二七	長崎採登錄第三四八號石炭鑛區分割採掘願許可
長崎採登錄第三百六十二號	同	同	三〇七、八〇〇	同	五、二七	同
鹿兒島採登錄第五十三號	日置郡串木野村地内	金、銀	二三九、一一〇	福岡縣粕屋郡宇美村大字宇美 堀川國吉	五、二七	採掘鑛區增區願許可
新潟採登錄第五百八十四號	西頸城郡能生谷村地内	石油	二三、九〇〇	新潟縣西頸城郡能生谷村大字須川 山崎治八郎	五、三〇	採掘願許可
鹿兒島採登錄第二百七十二號	日置郡串木野村地内	金、銀	一〇八、八五〇	鹿兒島市中町 中園仲助	五、三一	同
兵庫採登錄第七十八號	佐用郡大廣村地内	銅	二八〇、〇一八	大阪市西區北堀江一番町 房田せう	五、三一	採掘鑛區增區願許可
山口採登錄第百九十二號	厚狹郡宇部村地内竝ニ海面	石炭	九〇、一〇〇	山口縣厚狹郡宇部村 藤本閑作	六、一	同
熊本採登錄第百三十四號	天草郡一町田村地内竝ニ海面	同	六六、九五〇	長崎縣西彼杵郡上長崎村西山郷 門脇武助	六、一	採掘願許可
兵庫採登錄第百二十號	佐用郡西庄村地内	銀、銅、鉛	三五、七三〇	兵庫縣揖保郡西栗栖村ノ内上笛原村 野村眞一	六、一	同
新潟採登錄第五百八十五號	刈羽郡刈羽村、二田村地内	石油	四、二〇〇	長岡市城内町一丁目 寶田石油株式會社	六、一	同
群馬採登錄第二號	碓氷郡安中町、秋間村地内	石炭	一五〇、九〇〇	栃木縣上都賀郡足尾町 武井兵內	六、二	採掘鑛區增區願許可
佐賀採登錄第二百九十九號	西松浦郡黑川村地内竝ニ海面	同	四七二、五〇〇	小倉市許斐町 小林鐵一郎	六、三	採掘願許可
青森採登錄第七十七號	中津輕郡西目屋村地内	金、銀、銅、亞鉛	三三八、三六六	青森縣中津輕郡西目屋村大字砂子瀨 佐藤元吉 外一人	六、六	同
岡山採登錄第百九十七號	吉備郡阿曾村地内	銀、銅、鉛	五二、三二〇	岡山縣吉備郡阿曾村大字西阿曾 林閑一 外一人	六、六	同
福岡採登錄第百二十八號	粕屋郡仲原村、大川村地内	石炭	三九三、一六四	大阪市北區安治川通上二丁目 尼崎伊三郎	六、六	採掘鑛區增區許可
福岡採登錄第百九十四號	同郡大川村、多々良村地内	同	六四五、八三四	同	六、六	同
福岡採登錄第七百三十六號	同郡大川村、仲原村、多々良村地内	同	一、五一三、一七〇	同上	六、六	福岡採登錄第一二八號、第一六四號及第一九三號乃至第一九六號各石炭鑛區合併採掘願許可
福岡採登錄第七百三十七號	鞍手郡古月村及遠賀郡底井野村地内	同	四二七、八二一	下關市岡後地村 靜間章	六、七	採掘願許可
秋田採登錄第二百二十三號	南秋田郡豐川村、金足村地内	石油、土瀝青	二七〇、三五七	東京市京橋區出雲町 中外アスファルト株式會社	六、八	同
福岡採登錄第七百四十號	企救郡足立村及小倉市地内竝ニ海面	石炭	二一三、三二七	小倉市魚町 福山又八	六、一三	福岡採登錄第二四〇號石炭鑛區分割採掘願許可
福岡採登錄第七百四十一號	同郡足立村地内	同	七〇、〇〇〇	同	六、一三	同
山口採登錄第四十六號	厚狹郡高千帆村地内	同	二一六、六六三	廣島縣高田郡根野村大字上根 立川理吉	六、一五	採掘鑛區增區願許可
大分採登錄第九十五號	東國東郡上伊美村及西國東郡上眞玉村、三重村地内	金、銀、銅	五八六、三三五	福岡縣企救郡企救村大字南方 鑓江宗義 外一人	六、一七	採掘願許可
群馬採登錄第五十號	碓氷郡安中町、岩野谷村、八幡村地内	亞炭	一二六、五〇〇	東京市牛込區南榎町 志水文雄	六、二〇	同
山口採登錄第七十六號	阿武郡明木村地内	銅	四四三、八五〇	大分縣速見郡中山香村 中島新一	六、二三	採掘鑛區增區願許可
新潟採登錄第五百八十六號	中蒲原郡金津村、橘田村、小須戶町地内	石油	九六七、七二六	長岡市城内町一丁目 寶田石油株式會社	六、二四	新潟採登錄第五號、第一四號、第一九六號、第二一六號、第二五一號及特許第一七三號各石油鑛區合併採掘願許可
山口採登錄第八十一號	厚狹郡宇部村地内	石炭	二七〇、五〇〇	山口縣厚狹郡宇部村 渡邊祐策 外一人	六、二七	採掘鑛區增區願許可
山口採登錄第二百五十一號	同	同	四四二、〇〇〇	同上	六、二七	山口採登錄第八一號、同第二四〇號石炭鑛區合併採掘願許可
山口採登錄第二百五十二號	美禰郡赤郷村地内	銅	四五、九三二	同縣同郡厚西村大字厚狹 安部一平治 外一人	六、二九	採掘願許可

（二二）

採掘鑛種名更正許可

登錄番號	鑛區所在地	鑛種	面積	鑛業權者住所氏名	許可及登錄ノ月日	事由
山口採登錄第百六號	玖珂郡北河內村地内	銅、錫、重石	五九一、七一五	大阪市北區上福島中一丁目 粟村敏顯	五、三一	採掘鑛種名更正願許可(重石鑛追加)
宮城採登錄第八十五號	本吉郡松岩村地内	金、銀、銅	七七、二七〇	東京市芝區愛宕町二丁目 加茂市右衛門	六、二	同(銀銅鑛追加)

採掘不許可

出願地	鑛種	面積	出願人住所氏名	處分ノ月日	事由
秋田縣北秋田郡上小阿仁村地内	銀、銅、鉛、亞鉛	一〇四、八三三坪	秋田縣南秋田郡大川村大川北島字一	六、二七	元試掘登錄第三七三號金銀銅鉛亞鉛鑛區ニ重複シ又該重複部分及十間ノ間隔距離ヲ除去シタル殘地ハ成規ノ坪數ニ滿タサルニ付キ採掘願不許可
秋田縣南秋田郡旭川村外旭川村地内	石油	二七九、七六五	秋田市豎所町 中村吉郎	六、二九	秋田縣採掘登錄第一四一號同第一九四號同縣試掘登錄第四九九號同第三六六號及優先權者ニ許可シタル同縣採掘登錄第二一九號同試掘登錄第六九〇號各石油鑛區ニ重複シ右重複部分及十間ノ距離ヲ除去シタル殘地ハ成規ノ面積ニ滿タサルニ付キ採掘願不許可

採掘權取消

登錄番號	鑛區所在地	鑛種	面積	鑛業權者住所氏名	取消及登錄ノ月日	事由
大分採登錄第三十九號	日田郡中津江村地内	金、銅	三八四、八五五坪	福岡縣三井郡弓削村大字石崎 速水新	六、二	鑛區稅不納ニ付キ鑛業法第四十一條ニ依リ鑛業權取消
山口採登錄第二百二十三號	大津郡宇津賀村地内竝ニ海面	石炭	五二、九二二	山口縣美禰郡大嶺村 山縣五良右衛門	六、七	同

○在外公館報告

○ボンテアナック虎列剌流行地ト認定　バタビア駐在領事染谷成章ヨリ本月六日附ヲ以テ「蘭領ボルネオ島ボンテアナック市ヲ七月三日ヨリ虎列剌流行地ト認定シタル旨蘭國官廳ヨリ通牒アリ」トノ報告アリ(外務省)

○厦門及附近「ペスト」週報　厦門及附近ニ於ケル「ペスト」患者ニ關スル在同地帝國領事館ヨリノ週報左ノ如シ(本月二十一日本欄參看)(外務省)

七月七日ヨリ同十三日ニ至ル間厦門、泉州及漳州ニ於ケル「ペスト」新患者數清國人不詳本邦人ナシ近來虎列剌及赤痢等當地清國人間ニ流行ノ兆アルモ未タ詳ナラス

○新嘉坡虎列剌週報　新嘉坡ニ於ケル虎列剌患者ニ關スル在同地帝國領事館ヨリノ週報左ノ如シ(本月十五日本欄參看)(外務省)

期間	新患者	死者	全治	現在	本年初發以來累計 患者	死者	全治	現在
自六月二十二日至七月四日	二	二	—	—	不詳	六六	不詳	—

○瓜哇虎列剌週報　瓜哇ニ於ケル虎列剌患者ニ關スル在バタビア帝國領事館ヨリノ週報左ノ如シ(本月二十四日本欄參看)(外務省)

地名	期間	新患者	死者	全治	現在	本年初發以來累計 患者	死者	全治	現在
テガル	自五月十八日至六月七日	九	七	—	—	九	七	—	—

アンボイナ	自五月二十一日至六月十日	一〇	九	—	九六	七九	—
サパラア	自五月二十八日至六月三日	二	一	—	二	一	—
スラバヤ	自同四日至同十七日	八	七	—	二五	四八	—
パッスルアン	自同五日至同十一日	一四	一一	—	三三	三〇	—
テロクペトン	自同八日至同十四日	二	一	—	二	一	—

○傳染病月報　在外公館ヨリノ傳染病月報左ノ如シ(本月五日本欄參看)(外務省)

		虎列剌	赤痢	腸窒扶斯	痘瘡	猩紅熱	實布垤利亞	「ペスト」	計
孟買市 自四月三十日至六月三日	本月中死者數	一	八一	二三	八七	—	一	八六九	一、〇六一
	自一月累計死者數	五五	四四	五九	三三八	—	一	三、五〇四	四、四〇四

○觀象

○全國氣象

七月二十八日

區	測候所	氣壓 午前六時	溫度 午前六時	溫度 最高	溫度 最低	風 風向	風 風速	雨量 昨午前六時	天氣
第一區	恆春	七五六・五	二四・五	三一・四	二五・二	—	〇	七	快晴
	臺東	七五六・二	二四・五	三二・三	二三・六	北西	二	—	快晴
	臺南	七五六・六	二五・六	三二・五	二三・四	—	〇	—	晴
	澎湖島	七五六・四	二六・〇	三一・四	二五・九	—	一	四	快晴
	臺中	七五八・四	二四・九	三三・一	二〇・三	—	一	—	快晴
	臺北	七五六・五	二四・〇	三四・七	二四・四	南	五	—	曇
	石垣島	七五六・九	二七・〇	三一・四	二五・五	北東	二	六	曇
	那覇	七五七・一	二七・〇	三三・〇	二六・九	—	一	四	曇
	名瀨	七五七・〇	二五・七	三一・七	二四・六	—	一	六	曇
第二區	佐多岬	七五八・一	二六・〇	三〇・六	二二・九	南	二	六	雨
	鹿兒島	七五六・七	二五・六	三〇・五	二三・三	—	一	六	曇
	宮崎	七五七・七	二五・六	三五・三	二三・四	—	〇	四	曇
	熊本	七五七・二	二五・二	三一・三	二三・七	—	一	一	雨
	足摺	七五七・四	二五・二	二九・六	二五・八	—	〇	六	曇
	高知	七五七・五	二三・五	三一・〇	二三・五	南西	二	四	曇
	德島	七五八・二	二三・六	三一・一	二三・七	—	〇	—	曇
	和歌山	七五七・七	二五・〇	三一・七	二三・一	—	〇	六	曇
	日ノ御埼	七五九・〇	二三・九	二八・六	二三・〇	北東	四	二六	曇
第三區	大分	七五七・八	二三・八	三〇・〇	二一・二	—	〇	二	雨
	松山	七五七・六	二三・三	三一・四	二三・五	—	一	一	曇
	多度津	七五七・九	二三・五	二九・六	二三・四	—	一	六	曇
	廣島	七五八・〇	二〇・七	二七・六	二三・三	北北東	二	二三	曇
	吳	七五八・〇	二〇・八	二八・三	二二・六	—	一	一三	曇
	岡山	七五八・〇	二二・五	二九・八	二二・八	—	一	四	曇
	神戶	七五八・一	二三・〇	二九・八	二一・四	—	一	三	曇
	大阪	七五八・一	二四・六	三〇・〇	二三・五	南西	二	六	曇
	京都	七五八・四	二四・三	三一・九	二二・二	—	〇	六	曇
	八木	七五八・三	二三・八	三二・九	二三・五	北	三	八	曇
第四區	長崎	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	佐世保	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	佐賀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	福岡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	嚴原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	下關	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第五區	津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	西	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	岐阜	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	名古屋	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	濱松	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	長津呂	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	沼津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	橫須賀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	橫濱	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	東京	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	熊谷	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	布良	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	銚子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	八丈島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	父島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	筑波山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第六區	高山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	飯田	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	松本	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	長野	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	甲府	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	前橋	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	足尾	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	宇都宮	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第七區	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第八區	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第九區	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

(備考)　*ヲ付シタル數ハ風力ヲ示ス　十フ付シタルハ海面更正ヲ施サス　氣溫ノ最高最低ハ前日ノ觀測ニ依ル

（二三）

第8431号　本文

第8431号 本文

第十區

地名	氣壓	氣溫	最高	最低	風向	風力	雨量	天氣
十勝	七五七・九	一六・六	二五・一	一六・二	―	一	五	雨
宗谷	七五七・一	一三・六	一七・〇	一三・〇	南東	三	―	晴
網走	七五七・〇	一五・一	一九・六	一三・一	―	〇	一	曇
釧路	七五七・四	一五・〇	二二・五	一四・五	―	一	六	曇
根室	七五七・五	一一・五	一八・七	一一・〇	―	〇	七	霧
紗那	七五七・三	一一・二	一七・〇	一〇・七	西	四	八	霧
大泊	七五七・六	一三・六	一六・八	九・〇	―	〇	―	曇
江差	七五六・七	一四・四	一七・九	七・八	南東	五	―	曇
敷香	七五七・七	一一・四	一五・九	一〇・一	南南東	三	―	雨
釜山	七五七・七	二三・六	二九・六	二〇・二	北東	三	―	雨
木浦	七五七・二	二一・〇	二七・五	二一・六	―	一	―	晴
仁川	七五七・九	二二・三	二七・五	二〇・二	南	二	―	霧
平壤	七五七・八	二一・〇	二九・四	一八・一	―	〇	―	曇
元山	七五八・二	一七・〇	二六・五	一八・五	―	〇	―	快晴
城津	七五七・二	一五・三	二七・三	一四・六	―	〇	―	快晴

清國

地名	氣壓	氣溫	最高	最低	風向	風力	雨量	天氣
[illegible]	七五七・七	一七・八	二九・五	一七・一	北東	五	―	晴
大連	七五六・五	二七・四	三〇・〇	一六・五	南南西	三	―	曇
旅順	七五七・〇	二一・三	三〇・一	一九・九	―	一	―	曇
營口	七五六・九	一八・七	三〇・七	一七・四	西南西	四	―	快晴
奉天	[illegible]	一七・七	二八・〇	一六・五	南南東	二	―	快晴
長春	七五六・三	一六・〇	二六・三	一四・九	西南西	八	―	快晴
天津	七五八・二	[illegible]	―	―	―	[illegible]	―	晴
芝罘	七五七・七	[illegible]	―	―	北西	[illegible]	―	曇
青島	[illegible]	[illegible]	―	―	北	[illegible]	―	晴
上海	[illegible]	[illegible]	―	―	南西	[illegible]	―	曇
廈門	七五七・六	[illegible]	―	―	東	[illegible]	三	快晴
[illegible]	七五八・五	[illegible]	―	―	西	[illegible]	―	雨
宜昌	七五八・五	[illegible]	―	―	北東	[illegible]	―	晴
漢口	七五五・二	[illegible]	―	―	北東	[illegible]	―	快晴
沙市	七五六・〇	[illegible]	―	―	北	[illegible]	―	曇

○天氣概況　昨日ヤップ島ノ北東約百二十里ノ海上ニ颶風ノ出現シ北西ニ進行シツヽアリシモ今朝ニ至リテモ格別著シキ移動ヲ爲サス依然トシテ北西ニ徐行シツヽアリ而シテ高氣壓ハ少シク東遷シテ小笠原列島ノ東方ニ存ス全國曇天ニシテ關東及東北地方ノ一部ニ驟雨ノ起リシ地方多シ唯北海道西部ノミハ天氣晴朗ト爲レリ

○全國天氣豫報

自七月二十八日午後六時 至七月二十九日午後六時 二十四時間ノ天氣豫報

第一區　北東ノ風、概ネ曇
第二區　北東ノ風、概ネ曇ナレトモ驟雨ノ模様アリ
第三區　第二區ニ同シ
第四區　第二區ニ同シ
第五區　南ノ風、概ネ曇ナレトモ驟雨ノ模様アリ
第六區　第五區ニ同シ
第七區　第五區ニ同シ
第八區　第五區ニ同シ
第九區　第一區ニ同シ
第十區　第一區ニ同シ

二十八日發

○東京地方天氣豫報

南ノ風、曇ナレトモ驟雨ノ模様アリ

○東京氣象

七月二十七日

氣壓（海面ノ度）　平均　七五五・五粍
氣溫　平均　二六・一度
　最高　（平年ヨリ〇・七度高シ）　二九・九度
　最低　二三・九度
濕度　平均　八三・九％
水蒸氣張力　平均　二一・〇粍
雲量　平均　六・七
日照時間　九・五時　六・五％
風　平均速度　九・四米
　最大速度　南南東
　最多方向　南東
水　總量　―粍
降水　一時間最大量　―粍
蒸發　總量　四・七粍
記事　朝夜露アリ

（以上中央氣象臺）

○土地收用公告

明治四十四年七月十七日内閣ノ認定公告ニ係ル遠賀郡八幡町起業學校建設竝道路新設ノ爲メ收用スヘキ土地ノ細目左ノ如シ

明治四十四年七月二十九日　福岡縣知事　寺原長輝

土地細目

遠賀郡八幡町大字大藏字園田一〇四一、一〇四三ノ二、一〇四八ノ二、一〇五三、一〇五四、一〇五五、一〇五六畑、一〇四二、一〇四四ノ二山林、一〇五七宅地、一〇五八、一〇五九ノ一、一〇六〇、一〇六一、一〇四八ノ三畑、一〇五九ノ二、一〇四九ノ二宅地

○廣告

○圖書發行

本局編纂

一　法令全書　明治四十四年第六號　全一册　代價郵稅共金十八錢

右本月二十五日發行本局直賣ノ外左記官報販賣所ニ於テ販賣ス　但シ郵送ヲ要セサルモノハ金四錢ヲ減ス

明治四十四年七月　印刷局

官報販賣所

販賣區域	位置	
東京府、群馬縣、千葉縣、茨城縣、栃木縣、神奈川縣、埼玉縣、山梨縣	東京市京橋區銀座一丁目	大日本圖書株式會社
大阪府、兵庫縣、和歌山縣、鳥取縣	大阪市西區靱中通一丁目	玉手弘通
京都府、奈良縣、滋賀縣	京都市上京區柳馬場通二條下ル	合資會社寶商報會社
靜岡縣、愛知縣、三重縣、岐阜縣	名古屋市中區南武平町三丁目	合名會社永東書店
廣島縣、岡山縣、島根縣、山口縣	廣島市大手町二丁目	早速勝三
香川縣、高知縣、愛媛縣、德島縣	丸龜市大字富屋町	木村許一郎
福岡縣、長崎縣、佐賀縣	福岡市中島町	石田忠兵衞
熊本縣、大分縣、宮崎縣、鹿兒島縣、沖繩縣	熊本市新町二丁目	長崎次郎
新潟縣、長野縣	新潟市本町通四番町	高橋モト
石川縣、富山縣、福井縣	金澤市片町	宇都宮源平
北海道、宮城縣、福島縣、岩手縣、青森縣、山形縣、秋田縣	仙臺市東三番丁	佐々木重兵衞

大藏省編纂

一　明治四十四年六月分大日本外國貿易月表

右發行ス

明治四十四年七月　大藏省

販賣所　東京市京橋區中橋泉町五番地　鳳陽堂　小出美房

○文官高等試驗

文官高等試驗豫備試驗合格者氏名左ノ如シ

稻生政次　伊藤昌廣　石丸優三　伊藤米治　井上達四郎　石井五郎　堀田鼎　堀川重治　戸田司馬　土居政次　大森磯太　大西一郎　大森貞治郎

大山博　折尾幾太　岡崎健吉　小野寺敬之助　落合慶四郎　尾佐竹堅　川島英晃　龜田甚一　川口孫治郎　金森德次郎　金櫻一榮　龜割睦男　神田純一

横山朝雄　田端幸三郎　玉置若吉　高屋弘　高田豐市　田所耕耘　竹内藤次　辻敬助　中村元　中村鶴　中宮敏夫　永井榮藏　村田寬三

村田三郎　野崎義枝　釘宮極　隈井節男　八百顯龍　山本正一　山脇一次　矢野庄太郎　山口尙章　山口安悳　増田芳男　藤野亮道　藤崎小三郎

藤岡長和　深川繁治　藤村三郎　藤野彌六　福田虎龜　小林鐵太郎　遠藤周藏　遠藤重藏　阿部嘉七　安倍敬義　佐々野章邦　齋藤清治郎　佐藤理

岸節造　菊池愼三　北中周　宮澤胤勇　三浦亨　満田巨造　三宅哲一郎　皆川鐸彥　城西周雄　篠田頁二　清水至　平田慶吉　平塚均　平井平次郎

一　本試驗ノ筆記試驗

九月六日　午前　民法　午後　憲法
同　七日　午前　行政法　午後　刑法
同　八日　午前　經濟學　午後　國際法
同　九日　午前　選擇科目

一　豫備試驗合格者及文官試驗規則第十二條ニ依リ豫備試驗ヲ要セサル受驗者ハ當日午前八時マテニ東京市麹町區内幸町衆議院内文官高等試驗場ヘ出頭アルヘシ

一　受驗者ハ左ノ事項ヲ心得ヘシ

一　洋服又ハ袴著用ノコト

二　筆、墨池、錐及辨當ヲ必ス携帶ノコト

一　本試驗ノ口述試驗　本年十月十八日ヨリ開始ス

明治四十四年七月　文官高等試驗委員長　安廣伴一郎

○入學許可

左記ノ者本年九月十一日本校大學豫科各部第一年級ニ入學スルコトヲ許ス但シ無試驗檢定ニ依リ入學セシムヘキ者ハ同月十一日體格檢査ヲ施行シ本文ノ入學ヲ確定ス

入學料金一圓ヲ來ル八月三十一日マテニ會計課ニ納付スヘシ若シ期日マテニ納入セサル者ハ本文入學ノ許可ハ取消サレタルモノトス一旦納入シタル入學料ハ如何ナル事由アルモ還付セス

明治四十四年七月　第六高等學校

選拔試驗ニ依リ入學ヲ許可スヘキ者

第一部　甲類

岡山縣平民　伊丹政雄
岡山縣平民　井上解治
山口縣士族　井上玄輔
島根縣平民　井上哲
岡山縣平民　林桂二郎
廣島縣平民　土肥幹夫
岡山縣平民　岡本誠一郎
岡山縣平民　太田雅夫
兵庫縣平民　小野豐治
香川縣平民　大高正一
山口縣士族　渡邊五朔
岡山縣平民　片岡省吾
岡山縣平民　鎌田茂夫
大分縣平民　吉武久之
香川縣平民　竹内千里
兵庫縣平民　巽道郎
長野縣平民　長沼五直
兵庫縣士族　倉賀野正造
岡山縣平民　久留間駿則
福島縣士族　山尾五郎
岡山縣士族　山崎英次
山口縣士族　山木芳德
岡山縣平民　前川哲
大分縣平民　藤原可也
群馬縣平民　小泉英一
廣島縣士族　木梨榮雄
山口縣平民　近藤信治
香川縣平民　阿部敏英
廣島縣平民　有馬勇平
岡山縣平民　荒川賢
岡山縣士族　櫻井與二
埼玉縣平民　木村蕃
東京府平民　宮木樂信
愛媛縣平民　廣池千英
鹿兒島縣士族　森田清三
　　　　　　瀨川龜

第一部　乙類

鹿兒島縣士族　市來政義
東京府平民　伊丹元叔
岡山縣士族　稻川次郎
京都府華族　華園稱信
廣島縣平民　仁井山隆一
大阪府士族　細倉重義
德島縣平民　大久保甚吉
岡山縣平民　岡久太郎
千葉縣平民　蒔込類泉
北海道平民　川島剛一
岡山縣平民　金田弘利
京都府士族　神原豐治
大阪府平民　吉年滋
廣島縣士族　鷲谷豐慶
和歌山縣平民　高垣五一
廣島縣士族　賴成一
岡山縣平民　室蕃四
德島縣士族　宇野操一
岡山縣平民　信藤紫
山口縣士族　久芳亨介
岡山縣士族　楢見暉男
鳥取縣平民　山根宏
岡山縣士族　屋葺悅郎
東京府士族　丸山善彥
長野縣士族　寺田三郎
新潟縣平民　阿部章治
德島縣平民　天羽壽郎
廣島縣平民　佐々木數
京都府平民　三幣龍三
岡山縣平民　橋高金四郎
德島縣平民　庄野忠男
鹿兒島縣士族　平島周二
奈良縣平民　元橋曉太郎
岡山縣平民　妹尾孝造

第一部　丙類

廣島縣平民　岩田寬造
秋田縣士族　石崎久助
廣島縣士族　林卓
廣島縣平民　橋本龍一
愛媛縣士族　丹羽公明
茨城縣平民　新堀精二郎
新潟縣平民　星野宗治
東京府平民　豐住堅吉
埼玉縣平民　若山樓
岡山縣士族　片山庸平
愛媛縣平民　田村檔一
埼玉縣平民　中田喜兵衞
廣島縣平民　打瀨輝吉
岡山縣士族　太田晋
廣島縣士族　岡山淺三
岡山縣平民　岡崎旭
熊本縣士族　小山正生
高知縣士族　山田龍雄
東京府平民　山内公明
愛媛縣士族　保持道信
廣島縣平民　藤井清士
東京府士族　舟木重信
新潟縣平民　小杉重昌
廣島縣平民　手島司
山口縣華族　寺内毅雄
長野縣平民　有賀精
岡山縣平民　赤木裔一
靜岡縣平民　佐々木義朗
廣島縣平民　咲村快藏
富山縣平民　南惣平
福井縣平民　宮崎隆藏
山口縣平民　滋野井至孝
　　　　　　森川穉長

第二部　甲類

廣島縣平民　伊藤正悳
兵庫縣平民　五百旗頭住治
長野縣平民　石山庄三
高知縣士族　林道太郎
奈良縣平民　西垣章治
岡山縣平民　戸田貫
德島縣平民　大塚德雄
岡山縣平民　大野省三
岡山縣平民　小澤高四郎
高知縣平民　川澤章明
香川縣士族　勝木清造
大阪府平民　米澤貞三
京都府士族　谷村啓吉
廣島縣平民　田川淺次郎
群馬縣平民　高橋森藏
靜岡縣平民　高木二郎
廣島縣平民　能美正
島根縣平民　山根集吉
岡山縣平民　蒲藤卯一
山口縣平民　藤本計雄
山口縣士族　國道敬一
廣島縣平民　青山磊衞
福岡縣士族　安達新多郎
高知縣士族　齋藤六郎
廣島縣平民　岸本祐造
廣島縣平民　三戸森確郎
宮崎縣平民　日高淳一
長野縣平民　百瀨辰之助
廣島縣平民　住田秀

第二部　乙類

宮崎縣平民　一政郭次
岡山縣平民　蜂谷修藏
廣島縣平民　花谷林助
大阪府平民　瀧田六太郎
佐賀縣士族　西原秀治
兵庫縣士族　西村英二
高知縣士族　錦織重實
東京府平民　堀江義一
岡山縣士族　川島憲治
高知縣平民　高木重春
滋賀縣士族　竹村保之介
岡山縣平民　竹内熊彥
廣島縣平民　檀上謙衞
廣島縣平民　月藤實一
新潟縣平民　中村武市郎
兵庫縣士族　村上憲二
埼玉縣平民　野中徹也
岡山縣平民　大橋喜久三
岡山縣平民　小川昇
香川縣士族　小合平眞
岡山縣平民　栗原茂
東京府平民　楠原正秀
靜岡縣平民　山田孫一郎
山口縣平民　山田勇一郎
岡山縣平民　山根義章
高知縣平民　安原秀司
廣島縣士族　安岡新
香川縣平民　町野憲三
岡山縣平民　丸尾潤藏
靜岡縣士族　丸山扉一
岡山縣士族　増田源豐
香川縣平民　藤野浩巣
岡山縣平民　福家敬二
東京府士族　荒木陰彥
東京府平民　朝比奈耕吉
大分縣平民　佐藤[illegible]
島根縣平民　平賀[illegible]

第三部

愛媛縣平民　飯尾新
山口縣士族　飯田芳亮
東京府士族　石井雄一
香川縣平民　坂東看二
兵庫縣平民　阪東國雄
香川縣平民　小笠原精一
岡山縣平民　長田松五郎
山口縣平民　大村幸一
和歌山縣士族　和田哲夫
京都府平民　勝山雅五郎
福井縣平民　橋南枝
廣島縣平民　高場義幸
岡山縣平民　田川蟬太郎
岡山縣平民　高木三郎
京都府平民　田中巖
廣島縣平民　田中渚作
山梨縣平民　塚越信
高知縣平民　津野鶴馬
長野縣平民　中村貞義
愛媛縣平民　永安昂
奈良縣平民　窪田俊夫
岡山縣士族　丸川誠
兵庫縣平民　藤井恭介
愛媛縣平民　湛上慶次郎
岡山縣平民　鄕木桂一
京都府平民　淺井博
香川縣平民　秋山範二
岡山縣士族　安東長
東京府平民　齋藤貞一
長崎縣平民　湯川譲見
島根縣平民　結城昌興
東京府平民　水倉信吉
德島縣平民　白川宇平
高知縣士族　森岡成一
東京府士族　鈴木文夫

無試驗檢定ニ依リ入學セシムヘキ者

第一部　甲類

德島縣平民　桂信次
岡山縣平民　深井源治
廣島縣平民　三谷茂

第一部　乙類

岡山縣平民　高橋博志
廣島縣平民　松田密道

第二部　甲類

兵庫縣士族　中島松太郎
高知縣平民　柳生義郎
香川縣平民　佐々木績

第二部　乙類

高知縣平民　川村一水

第三部

香川縣平民　石川久吉
愛知縣平民　荻野義治
廣島縣平民　南義雄
岡山縣平民　柴田正名
岡山縣士族　進藤升

○購買入札

第二十四號　鑢　六千箇
第二十五號　同　七万九千八百四十箇
第二十六號　鏨　一万千百箇
第二十七號　截革刀　九千百箇
第二十八號　取付萬力　二千六十箇
第二十九號　鉋　一万千三百九十箇
第三十號　鋸　八千二百六十箇
第三十一號　錐　三百五十一箇
第三十二號　軟鋼鈑　五万瓩
第三十三號　極軟鋼鈑　一万六千瓩
第三十四號　狸皮　六百枚
第三十五號　同　六百枚

第三十六號　檢電柱　三百十六本
第三十七號　瓦斯管　七千六百五十本
第三十八號　鐵製沈頭木螺子　百二十四万百本
第三十九號　曲尺　五千八百二十箇
第四十號　菱目打　八千五百五十箇
第四十一號　卷尺　八千百箇
第四十二號　十本鑢　六千五百組
第四十三號　砥　九千二百三十箇
第四十四號　墨壺　千八百二十箇
第四十五號　四號針　三十四万千三百箇
以上本廠納
第四十六號　軟鋼鈑　二万瓩
熱田兵器製造所納

以上入札保證金各自見積代金百分ノ十以上（圓未滿切上ク）

右購買ス入札望ノ者ハ來ル八月十一日マテニ營業證明書携帶當廠會計科ニ就キ入札心得書、契約書案及標本品等熟覽（熱田兵器製造所納ノモノハ同所ニテモ熟覽スルコトヲ得）ノ上同十二日午前十一時マテニ當廠ニ入札スヘシ即時開札ス但シ入札保證金及入札書ヲ郵送スルモ妨ナシ其手續ハ入札心得書ニ詳ナリ

第二十一號　水平研磨機　二臺
第二十二號　「ブライス」盤　一臺
第二十三號　空氣鎚　一臺
以上木廠納
以上入札保證金各自見積代金百分ノ十以上（圓未滿切上ク）
右購買ス入札望ノ者ハ來ル八月十八日マテニ營業證明書携帶當廠會計科ニ就キ入札心得書及契約書案等熟覽ノ上同十九日午前十一時マテニ當廠ニ入札スヘシ即時開札ス但シ入札保證金及入札書ヲ郵送スルモ妨ナシ其手續ハ入札心得書ニ詳ナリ
以上契約ハ東京砲兵工廠提理兵頭雅譽擔任ス
明治四十四年七月二十九日　東京砲兵工廠

一松角百五本外一點　入札保證金各自見積價格百分ノ五以上
右購買ス入札望ノ者ハ來ル八月十二日午前十一時マテニ當部ニ就キ入札心得書、契約書案及仕樣書等熟覽ノ上同十四日午前九時マテニ入札保證金ヲ納入シ同時三十分限當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ近衞師團經理部長眼總三擔任ス
明治四十四年七月二十九日　近衞師團經理部

一木材類　二十六廳
一製材鋸三十六箇外四廳　入札保證金各自見積代價百分ノ五以上
右購買ス入札望ノ者ハ當部ニ就キ契約書案及入札心得書等承合ノ上來ル八月十三日午前十時限入札スヘシ同時當部ニ於テ開札ス
此契約ハ佐世保海軍經理部長鈴木愛三郎擔任ス
明治四十四年七月二十九日　佐世保海軍經理部

○購買入札公告中取消

本月十八日本欄內掲載當局購買入札公告中「第一號　丹礬注入用杉電柱　百八十七本」ハ之ヲ取消ス
明治四十四年七月二十九日　東京遞信管理局

○請負入札

一府縣產業方針四百部印刷　入札保證金各自見積額百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右請負望ノ者ハ當課ニ就キ入札手續、契約心得、仕樣書、原稿及見本等熟覽ノ上來ル八月五日午前十時限入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ農商務大臣官房會計課長岡本英太郎擔任ス
明治四十四年七月二十九日　農商務大臣官房會計課

○工事請負入札

北海道下富良野線下富良野停車場構內諸建物移築其他工事
一停車場本屋移築　建坪七十六坪餘
一附屬建物及燈室新設　同十三坪餘
一乘降場待合所及同廁便所新設　同三十四坪餘
一板塀新設及移築　延長四百八尺
一井戸新設　六箇所
一柵垣新設及移築（木戸門一箇所附屬）　延長百九十二間餘
一貨物上家及貯炭庫移築　建坪八十坪
一石炭臺新設　同六坪
一跨線橋、轉車臺、灰坑新設　各一箇所
一機關車庫附屬廁便所移築　建坪一坪餘
一官舍合宿所及附屬建物移築　同三百八十三坪
以上入札保證金各自見積代金百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右請負望ノ者ハ當所ニ就キ入札心得書、契約書案、示方書、圖面及現場熟覽ノ上來ル八月十四日午前十一時限入札書ヲ當所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ鐵道院北海道建設事務所長稻垣兵太郎擔任ス
明治四十四年七月二十九日　鐵道院北海道建設事務所

大分線大分停車場上リ乘降場待合所及兩便所竝同構內甲號假官舍新設工事
一上リ乘降場待合所其他　六棟　延建坪百七十二坪餘
一附屬木戸門　二箇所
一板塀　延長五百九十七尺餘
以上入札保證金各自見積代金百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右請負望ノ者ハ當所ニ就キ入札心得書、契約書案、示方書、圖面及現場熟覽ノ上來ル八月十四日午前十一時限入札書ヲ當所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ鐵道院大分建設事務所長那波光雄擔任ス
明治四十四年七月二十九日　鐵道院大分建設事務所

一專賣局東京第二製造所工場新築其他工事
入札保證金各自見積金額百分ノ五以上入札者ハ二年以來其業ニ從事スル旨ノ市區町村長ノ證明アル者ニ限ル
右請負望ノ者ハ當所ニ就キ入札規則、契約書案、仕樣書、繪圖面及現場等熟覽ノ上來ル八月七日午前十時三十分マテニ入札保證金ヲ提供シ同十一時入札書ヲ當所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ專賣局東京第二製造所長專賣局技師池田日升三擔任ス
明治四十四年七月二十九日　專賣局東京第二製造所

第一號　東京砲兵工廠板橋火藥製造所工場模樣替工事
第二號　同精器製造所眼鏡工場新築外六件工事
第三號　同岩鼻火藥製造所棉藥風晒室及掘拔井戸新築工事
以上入札保證金各自見積代金百分ノ十以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ滿二年以來引續キ其業ニ從事シ且ツ明治四十一年六月陸軍省令第十三號ニ依ル資格アル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル
右請負望ノ者ハ來ル八月十一日マテニ當廠會計科ニ就キ入札心得書、契約書案、設計書、圖面及現場等熟覽（第三號ハ岩鼻火藥製造所ニテモ熟覽スルコトヲ得）ノ上同十二日午前十一時マテニ當廠ニ入札スヘシ即時開札ス但シ入札保證金及入札書ヲ郵送スルモ妨ナシ其手續ハ入札心得書ニ詳ナリ
此契約ハ東京砲兵工廠提理兵頭雅譽擔任ス
明治四十四年七月二十九日　東京砲兵工廠

一千葉鐵道聯隊材料廠輕便線材料庫新築及工卒分遣兵舍其他用煖爐設備工事
入札保證金各自見積金高百分ノ五以上、入札者ハ滿二年以來引續キ其業ニ從事シ明治四十一年陸軍省令第十三號ノ資格アル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル此資格證明書ハ入札前日マテニ、入札保證金ハ入札當日入札時刻前マテニ當部ニ差出スヘシ
右請負望ノ者ハ當部ニ就キ入札心得、契約書案、設計書、圖面及現場（來ル八月三日午前九時マテニ千葉出張所ニ集合ノコト）熟覽ノ上來ル八月五日午前十時當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ臨時陸軍建築部東京支部長石山三造擔任ス
明治四十四年七月二十九日　陸軍省構內　臨時陸軍建築部東京支部

○入札拂下

一金物屑及雜品類　十三點　門司渡
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右賣却ス買受望ノ者ハ當局計理課ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル八月十四日午前十一時限入札書ヲ同課ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ九州鐵道管理局長藤田虎力擔任ス
明治四十四年七月二十九日　九州鐵道管理局

第二十三號　牛革屑（甲、乙）　十一万瓩
右明治四十五年三月三十一日マテニ本廠ヨリ生スル分
第二十四號　硬銅古地金　八千九百二十瓩
第二十五號　黃銅切粉　二千二十九瓩
以上府下北豐島郡十條銃包製造所構內現在
第二十六號　放冷罐　三箇
右府下荏原郡目黑火藥製造所構內現在
第二十七號　一二號稀硝酸　九万瓩
以上本月ヨリ明治四十五年三月三十一日マテニ岩鼻火藥製造所ヨリ生スル分
以上入札保證金各自見積代金百分ノ十以上（圓未滿切上ク）

右賣却ス買受望ノ者ハ來ル八月十一日マテニ當廠會計科ニ就キ入札心得書、契約書案及現品（各現在所ニ就キ）等熟覽（稀硝酸ニ關スルモノハ岩鼻火藥製造所ニテモ熟覽スルコトヲ得）ノ上同十二日午前十一時マテニ當廠ニ入札スヘシ即時開札ス但シ入札保證金及入札書ヲ郵送スルモ妨ナシ其手續ハ入札心得書ニ詳ナリ
此契約ハ東京砲兵工廠提理兵頭雅譽擔任ス
明治四十四年七月二十九日　東京砲兵工廠

第一號　時計八箇外三十八點
第二號　角鐵五挺外四十九點
第三號　眞鍮屑四百三貫六百匁外二點
第四號　木屑　六十二坪
第五號　鐵火鉢六箇外二十七點
以上各號入札保證金各自見積金高百分ノ五以上
右賣却ス買受望ノ者ハ當部ニ就キ入札人心得書、契約書案及現品熟覽ノ上來ル八月十五日午前十一時限當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ陸軍運輸部本部長千秋直之擔任ス
明治四十四年七月二十九日　陸軍運輸部本部

昨二十八日本欄內掲載青森大林區署公告ノ續
水澤小林區部內
水第二二四號
一陸中國江刺郡玉里村字大森前三二七番國有林
一實測面積四町三段八畝一五步
一杉四本　此材積九尺〆七四
一松二八八本　同二七二尺〆九一
一同二九四〇八本　同一七〇棚五七
同第二一七號
同上廣瀨村大字廣瀨字宮田三二五番國有林
一實測面積一八町五段七畝一二步
一杉二六本　此材積七尺〆六六
一松四三本　同三二尺〆三〇
一栗三二本　同二六尺〆三二
一松一五本　同一棚六八
一雜二六九九本　同一八棚八七
一小栗三九七〇束
同第二一四號
同上膽澤郡金ケ崎村大字西根字明神原八一番國有原野
一實測面積一〇町五段一畝五步
以上來ル八月十三日水澤小林區署ニ於テ公賣ス
沼宮內小林區署部內
沼第四三六號ノ內
陸中國岩手郡田頭村大字田頭第二十二地割字町裏七〇番國有原野
一實測面積一畝四步
同第四二八號ノ一
同上第二地割字向坂六番國有原野
一實測面積二畝九步
同第四二八號ノ二
同上字同七番國有原野
一實測面積四畝一五步
同第四二五號ノ內
同上字同四八番國有原野
一實測面積一畝一七步
同第五〇七號ノ三
同上第六地割字內村四番國有原野
一實測面積三畝十步
同第四六二號
同上第三八地割字間羽松二六番ノ一國有原野
一實測面積三畝二三步
同第六一六號
同上第三一地割字田甫前一三五番國有原野
一實測面積一畝七步
同第六一五號
同上字同一三四番國有原野
一實測面積一畝四步
同第六一七號
同上字同一三六番國有原野
一實測面積二畝五步
同第四七四號ノ二
同上第一三地割字堀內一五二番國有原野
一實測面積一畝二二步
同第四七四號ノロ
同上字同一四七番國有原野
一實測面積一畝九步
同第四八五號ノ內二
同上第一五地割字高花六六番國有原野
一實測面積五畝十一步
同第四八五號ノ內一
同上字同六五番國有原野
一實測面積二畝一四步
同第四七三號ノ三
同上第一七四地割字夕顏田九番國有原野
一實測面積三畝二三步
同第五〇六號ノ二
同上第七地割字金堂一〇六番ノ一國有原野
一實測面積二畝二七步
同第五〇四號ノ一
同上字同四八番ノ內一國有原野
一實測面積三畝二七步
同第四六四號
同上第三八地割字間羽松六七番國有原野
一實測面積一畝九步
同第四五〇號ノイ
同上第三九地割字谷地田森四六番國有林
一實測面積一段八畝一三步
一雜三本　此材積〇棚一五
同第六三八號
同上字同一二二番國有原野
一實測面積一畝二二步
同第四五二號ノロ
同上字同谷地田森九六番國有原野
一實測面積二畝一步
同第五〇二號ノ一
同上第十七地割字木ノ下六五番ノ一國有原野
一實測面積一畝九步
同第五〇二號ノ二
同上六一番國有原野
一實測面積一畝步
同第四三九號ノハ
同上第二四地割字谷地田四四番國有原野
一實測面積一畝步
同第四三九號ノホ
同上字同三八番國有原野
一實測面積一三步
同第四三九號ノ二
同上字同三五番國有原野
一實測面積二六步
同第四八九號ノ二
同上第二十八地割字前谷地五〇番國有原野
一實測面積一畝十七步
同第四八九號ノ四
同上字同四六番國有原野
一實測面積一畝步
同第四八九號ノ五
同上字同二三番國有原野
一實測面積二畝一步
同第四八八號ノ內
同上字同六八番國有原野
一實測面積一九步
同第四六五號
同上第三五地割字森合子一番國有原野
一實測面積一畝九步
同第六二四號
同上第三三地割字茨島一一九番國有原野
一實測面積一畝一五步
同第六二二號
同上字同一一七番國有原野
一實測面積二畝二七步
同第六二一號
同上字同一一六番國有原野
一實測面積二畝二七步
同第六一九號
同上字同一一四番國有原野
一實測面積一畝二六步
同第四六九號ノ內
同上第三二地割字松原五五番國有原野
一實測面積九畝一三步
同第四五五號ノ一
同上三七地割狭折一〇八番國有原野
一實測面積二畝二二步
同第四五七號ノ二
同上字同八二番國有原野
一實測面積二畝一八步
同第四五九號
同上字同五六番國有原野
一實測面積一〇步
同第六三四號
同上字同一六六番國有原野
一實測面積二畝六步
同第六三二號
同上字同一六四番國有原野
一實測面積一畝九步
同第六三六號
同上字同一六八番國有原野
一實測面積二八步
同第五八七號
同上七地割字金堂一九〇番國有原野
一實測面積二畝二七步
同第五八六號
同上字同一八九番國有原野
一實測面積三畝一〇步
同第五八五號
同上字同一八八番國有原野
一實測面積三畝五步
同第四九八號ノ內
同上八地割字高森一〇四番國有原野
一實測面積一畝步
同第四九四號ノ八ノ內
同上第九地割字十二林二二番國有原野
一實測面積二畝二七步
同第四九四號ノロ
同上字同四番國有原野
一實測面積二畝一四步
同第五八九號
同上第七地割字金堂一九二番國有原野
一實測面積二畝二七步
同第七三號
同上大更村第九地割字下山子澤一五七番國有原野
一實測面積一畝一三步
同第八三號
同上第一〇地割字山子澤二五八番國有原野
一實測面積二畝一八步
同第八五號
同上第一一地割字清次郎平二三四番國有原野
一實測面積二畝五步
同第九五號
同上第一二地割字樺一三〇番國有原野
一實測面積二畝一八步
同第一五八號
同上第一九地割字天王下一六八番國有原野
一實測面積一畝四步
同第一六二號
同上字同一七五番國有原野
一實測面積一三步

第8431号　本文

第8431号 本文

○公示催告

愛知縣名古屋市南區熱田白鳥町百四十五番戸平民船乘業
不在者　福島銀之助
明治十三年三月二十五日生
明治四十五年
受クヘ

利害關係人同所福島ニ代リ右不在者ニ對シ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付キ不在者ハ明治四十五年三月一日マテニ當廳ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ受クヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日マテニ其屆出ヲ爲スヘシ

明治四十四年七月二十五日

名古屋區裁判所
判事　寒川清

青森縣三戸郡八戸町大字鍛冶町三十九番戸士平民由松二女
不在者　西村たね
明治十五年六月十三日生

右不在ニ付父西村由松ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ依リ不在者ハ明治四十五年二月十五日マテニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪宣告ヲ受クヘシ不在者ノ生死ヲ知ルモノハ右期日マテニ其屆出ヲ爲スヘシ

明治四十四年七月二十五日

八戸區裁判所
判事　阿部久治

○失踪宣告

石川縣石川郡次野村字長嶺町二十五番地平民船乘業
不在者　川崎與三松
安政五年正月十五日生

右ノ者ニ對シ第川崎與作ノ申立ニ因リ失踪者ト宣告シタリ

明治四十四年七月二十一日

金澤區裁判所
判事　近藤熊猪

北海道奥尻郡奥尻村大字青苗村字青苗岬十三番地
不在者　木間喜三郎
明治十四年十一月十五日生

右ニ對シ妻ワノ申立ニ因リ本日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十四年七月二十四日

江差區裁判所
判事　青柳新次郎

○華族世襲財産

岡山縣和氣郡藤根村伊里村ノ內
一山林保安林合段別二百八十三町一畝十一歩　係爭地目處分所有
右世襲財産ト爲シタル旨願出タルニ付テハ此際內務大臣ヨリ適當ノ處分ヲ請求シ
承合シタル者ハ來ル八月三十一日マテニ當廳ヘ申出ツヘシ
明治四十四年七月二十五日

岡山縣

正誤

本月二十六日官報附錄商業登記ノ項中長岡區裁判所見附出張所ノ部四行川田儀一郎ハ刈田儀一郎ノ誤植

○東京中央郵便局外國郵便締切時限

今二十九日神戸マデ汽車便送同地ヨリ「ルビヨウタ」號ヲ以テ書留經由上海、香港、印度及歐洲（差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

普通	二十九日午後九時	中央局	同上	但格表記	同上
書留	二十九日午後六時	市內集配局	同日午後七時	小包	同日午後五時
（備考）	午後九時	京橋區	同日午後四時	香港爲替	同日正午十二時

○日本郵船株式會社汽船出發表

歐洲行

伊豫丸　八月二日正午十二時橫濱出帆同五日午前十一時神戶出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼岡、コロンボ、紅士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行

落洲行

八幡丸　八月三十一日正午十二時橫濱出帆同二十四日午前十一時神戶出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行

米國行

丹波丸　今二十九日正午十二時神戶出帆八月二日午後二時橫濱出帆、ビクトリア、シアトル行

上海、香港行

統後丸　今二十九日午前十時神戶出港門司、長崎、上海行
弘濟丸　今二十九日午前十時橫濱出帆八月一日午前十時神戶出帆門司、長崎、上海行
統前丸　明三十日午前十時橫濱出帆同五日午前十時神戶出帆門司、長崎、上海行
山口丸　八月三日午前十時神戶出帆門司、長崎、上海行
春日丸　同四日午前十時神戶出帆門司、長崎、上海行
博愛丸　同六日午前十時橫濱出帆同八日午前十時神戶出帆門司、長崎、上海行
因幡丸　同十日午前十時橫濱出帆同十二日午前十時神戶出帆門司、長崎、上海行
同二十一日午前十時橫濱出帆同二十五日午前十時神戶出帆門司、上海、香港行

磐梯丸　朝鮮、北清方面行
八月三日午前十時神戶出帆門司、長崎、芝罘、大沽、牛莊行
竹島丸　同十日午前十時神戶出帆門司、大連、芝罘、大沽、牛莊行
山東丸　同十四日午前十時神戶出帆門司、長崎、釜山、仁川、大連、大沽、牛莊行
相模丸　同十七日午前十時神戶出帆門司、長崎、芝罘、大沽、牛莊行
高砂丸　同十八日正午十二時橫濱出帆四日由神戶門司、仁川、大連、大沽、牛莊行

筑後丸　臺灣行
信濃丸　每月神戶發正午十二時（十二日 門司發午後四時 十三日 基隆著拂曉 六時 三十一日又ハ一日）
對岐丸　每月神戶發正午十二時（四日 十九日 門司發午後四時 五日 二十日 基隆著拂曉 八時 十日 三日）

立神丸　八月六日午前十時神戶出帆門司、長崎、釜山、元山、清津、浦潮斯德行
浦潮斯德行
木洲、北海道連絡線
每日（午後八時半 青森發 翌朝八時半 室蘭著
午後九時 室蘭發 翌朝五時 青森著）

○大阪商船株式會社汽船出發表

朝鮮行
今二十九日午後一時神戶出帆門司（下關）二廻、釜山、木浦、群山、仁川（京城）行
八月一日午前十時神戶出帆門司（下關）仁川（京城）、鎭南浦（平壤）、龍岩浦（新義州）、安東縣行
同二日正午十二時神戶出帆門司（下關）釜山、元山、西湖津、新浦、城津、淸津行
同日午後一時神戶出帆門司（下關）釜山、馬山、木浦、群山、仁川（京城）行
同五日午後一時神戶出帆門司（下關）釜山、木浦、群山、仁川（京城）行

天草丸　臺灣行
明三十日午後四時神戶出帆翌三十一日午後四時宇品出帆門司、大連行
大智丸　明後三十一日午前十時神戶出帆門司、天津行
（天津行ハ白河ヲ溯航シ居留地碼頭ニ橫付ス）
開城丸　八月三日午前十時神戶出帆翌四日午後一時門司出帆大連行
嘉義丸　同七日午前十時神戶出帆翌八日午後一時門司出帆大連行

米國行
かなだ丸　八月八日午後橫濱出帆、ビクトリア、シアトル、タコマ行
ちあとる丸　同十一日午前橫濱出帆、神戶、長崎、マニラ香港行

臺灣行
印度丸　八月二日正午十二時神戶出帆宇品、門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、打狗行
福岡丸　明三十日午前八時神戶出帆鹿兒島、基隆、安平、打狗行
筑戶丸　每月八日、二十三日正午十二時神戶出帆門司、基隆行
臺中丸　每月十五日、三十日正午十二時神戶出帆門司、基隆行

浦潮斯德行
國山丸　八月四日午後五時敦賀出帆同六日浦潮斯德著
（日曜日浦潮斯德發歐洲行急行露領列車ニ連絡ス）

○開錄　今二十九日發刊廣告八頁

84311

官報第八千四百三十一號附錄

明治四十四年七月二十九日

○廣告

○商業登記

合名會社登記簿第一三冊第六二二號
一商號　永田合名會社
一本店　名古屋市中區正木町百七十六番地
一支店　東京市深川區木場町九番地
一目的　木材ノ賣買其他木材ニ關スル一切ノ營業ヲ爲ス
一設立年月日　明治四十三年十月一日
一代表社員ノ氏名　永田金三郎
一存立時期　自明治四十三年十月一日至同五十三年九月三十日滿十箇年
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格
名古屋市中區正木町百七十六番地　永田金三郎　金六万圓
同所三百七番戸　永田　愛三　金三万圓
同所　永田　甚藏　金一万圓
一明治四十四年七月二十一日支店ヲ東京市深川區木場町九番地ニ設立シタルニ因リ本號ノ登記ヲ爲シタリ

合名會社砂糖商會登記事項中左ノ如ク變更及追加ス
一社員小林福太郎ハ明治四十四年三月六日死亡セリ
一解散ノ事由及年月日
會資會社東京砂糖商會登記事項中左ノ如ク變更ス
一社員島口與後策ハ明治四十四年七月二十五日其持分ノ內金二千圓ヲ上村市次郎ニ讓渡シテ出資額ヲ左ノ如ク變更シ讓受ケタル者ハ同日入社ス
金一万五千圓　島口與後策
金一千圓　有限　東京市淺草區新旅籠町十九番地　上村市次郎
一社員上村市次郎ハ同日金一千圓ヲ更ニ出資シテ其出資額ヲ二千圓ト變更セリ

東京製餡合資會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一社員天野勇次郎ハ明治四十四年七月二十一日各、其持分全部ヲ社員紅林豐治ニ讓渡シテ退社シ之ヲ讓受ケタル者同日其出資額ヲ左ノ如ク變更ス
芳子、松戸浪五郎ハ明治四十四年七月二十一日各、其持分全部ヲ社員紅林豐治ニ讓渡シテ退社シ之ヲ
金五千三百二十五圓　紅林　豐治

株式會社第二銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役左者明治四十四年七月二十一日重任ス
橫濱市辨天通三丁目五十番地　原　富太郎
同市老松町二丁目二十八番地　增田嘉兵衛
同市辨天通二丁目三十番地　茂木　保平
同市花咲町二丁目二十八番地　樋口登久治郎

遠澤倉庫株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一監査役左者明治四十四年七月十五日重任ス
東京市下谷區中根岸町百番地　尾高幸五郎
同市麻布區谷町五十四番地　上原　豐吉

明治圖書株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役左者明治四十四年七月二十五日重任ス
東京市神田區錦町一丁目十番地　三樹　一平
同市同區裏神保町九番地　坂本嘉治馬
同市日本橋區本石町二丁目十二番地　杉本七百丸
同市京橋區南傳馬町二丁目五番地　日黑　甚七
同市日本橋區通三丁目十番地　河出靜一郎

株式會社東京府農工銀行登記事項中左ノ如ク追加ス
一第三回農工債券
一社債ノ總額　金六十万圓
一各社債ノ金額　金百圓、五百圓、千圓ノ三種
一社債ノ利率　年五分五厘
一社債償還ノ方法及期限　元金ハ明治四十四年七月十六日ヨリ明治四十七年十二月三十一日迄據置其以降毎年二回（七月）抽籤ニ依リ二十箇年ニ以內ニ於テ全額ヲ償還スルモノトス但毎回ノ償還金額ハ一万五千圓以上トス
利子ハ毎年一月七月ノ二回ニ其前半期分ヲ支拂フモノトス但據置期間ノ利子ハ元金拂込ノ月ノ下半箇月分ヨリ之ヲ付ス

右明治四十四年七月二十五日登記　東京區裁判所

株式會社東京府農工銀行變更事項
一取締役改選
取締役　內山敬三郎
渡邊三左衛門
加藤　平七
河原　馨助
內田　善六

株式會社戸塚銀行變更事項
一取締役改選
取締役　原　富太郎
增田嘉兵衛
茂木　保平
樋口登久治郎

右明治四十四年七月二十四日登記

株式會社第二銀行變更事項
一取締役改選
取締役　內山敬三郎
渡邊三左衛門
加藤　平七
河原　馨助
內田　善六

株式會社戸塚銀行變更事項
一取締役改選
取締役　鎌倉郡戸塚町戸塚四千百二十九番地　內山敬三郎
同町吉田四十九番地　渡邊三左衛門
同町戸塚四千三十三番地　加藤　平七
同町矢部十七番地　河原　馨助
同町戸塚四千百番地　內田　善六

株式會社三十五銀行橫濱市支店廢止
株式會社第二銀行變更事項
一取締役改選
取締役　橫濱市辨天通三丁目五十番地　原　富太郎
同市老松町二丁目二十八番地　增田嘉兵衛
同市辨天通二丁目三十番地　茂木　保平
同市花咲町二丁目二十八番地　樋口登久治郎

右明治四十四年七月二十四日登記　橫濱區裁判所

株式會社戸塚銀行變更事項
一取締役改選
取締役　鎌倉郡戸塚町戸塚四千百二十九番地　內山敬三郎
同町吉田四十九番地　渡邊三左衛門
同町戸塚四千三十三番地　加藤　平七
同町矢部十七番地　河原　馨助
同町戸塚四千百番地　內田　善六

右明治四十四年七月二十四日登記　橫濱區裁判所

株式會社沼津銀行變更事項
一取締役及監査役改選
取締役　靜岡縣駿東郡沼津町本八十六番地　和田傳太郎
同所百五十三番地　和田二三郎
同郡片濱村西間門一番地　渡邊　治平
同郡金岡村東澤田二百五十二番地　江藤林太郎
靜岡縣賀茂郡松崎町松崎二百四十八番地　依田又四郎
駿東郡沼津町三枚橋（郡村）六十八番地　杉山　周藏
監査役　小田原區裁判所

右明治四十四年七月二十四日登記

株式會社松戶農商銀行登記事項中變更左ニ
一監査役改選各重任ス
右明治四十四年七月二十五日登記　松戶區裁判所

付録
許可 8431 号 大正5年

第 8431 号　付録

株式會社丹後共立銀行登記事項中變更
一監査役岡山鐵之助廣瀨善治坪倉和三郎各滿期重任
右明治四十四年七月二十四日登記
株式會社丹後起業銀行登記事項中變更
一監査役田畑萬吉金敷碩治郎堀口成衛各滿期重任
右明治四十四年七月二十四日登記
峰山區裁判所網野出張所

三枝秋治商號廢止登記　商號中商店現物部ヲ廢止セリ
右明治四十四年七月二十日登記
神戸區裁判所

株式會社加島貯蓄銀行取締役住所變更登記　取締役廣岡助五郎ハ其住所ヲ東京市京橋區四日市町二番地ト變更セリ
株式會社杉本鐵工所監査役氏名更正竝ニ取締役監査役變更登記　監査役大西作太郎ノ氏名ヲ大西佐太郎ト更正ス　取締役多田藤吉辭任ニ付補缺選擧ノ結果神戸市奥平野村字中保二百七十五番地ノ二小野喜六當選就任シ監査役萬俵兵太郎、大西佐太郎任期滿了ニ付改選ノ結果神戸市楠町四丁目十一番屋敷湯淺正二、大阪市北區堂島濱通二丁目十三番地河村伊七ノ兩名當選就任セリ
合資會社商船臺灣組社員住所移轉竝ニ出資增加登記　有限責任社員露木三知衛ハ其住所ヲ大阪市西區京町堀通四丁目四番地ニ同泉ますハ其住所ヲ大阪市南區鰻谷東ノ町二百五番地ニ各移轉セリ　無限責任社員長谷川彌兵衛外六名ハ增資ノ結果各其出資額ヲ左ノ如ク變更セリ　金六千百五十圓長谷川彌兵衛、金七千六十五圓林竹三郎、金六千百五十圓望月甚助、金三千圓山中福之助、金四千二百四十五圓泉ます、金千八百九十圓露木三知衛、金千五百圓寺西常次郎
兵庫運河株式會社資本增加登記　增加資本ノ總額　金十万圓　資本增加決議ノ年月日　明治四十二年五月二十九日　各新株ニ付拂込ミタル株金額　金五十圓　優先株主ノ權利　此優先株式ハ普通株式全額ニ對シ一箇年七朱ノ利益配當ヲ爲スニ至ル迄普通株ニ先チ一箇年七朱ノ利益配當金ヲ受ケ且向フ十箇年間ハ毎年金二千五百圓宛其以後ハ毎年五千圓宛減資ヲ爲シ抽籤法ヲ以テ償却ヲ受クル權利ヲ有ス
右各明治四十四年七月二十一日登記
神戸區裁判所

株式會社二見銀行江井ヶ島支店役員變更登記監査役田中源三郎辭任シ竝ニ監査役任期滿了ニ付改選ノ結果監査役ニ茨木清兵衛田口政五郎再選重任明石郡大久保村ノ内魚住村六番屋敷卜部清兵衛當選就任ス
右明治四十四年七月二十四日登記
明石區裁判所

株式會社成松銀行役員變更登記　取締役任期滿了ニ付改選ノ結果左ノ通當選就任セリ　重任、荻野熊三郎、吉積春治郎、吉積政七、上田甚右衛門、宥田彌八郎、足立新九郎、山内靜夫
右明治四十四年七月二十四日登記
豐岡區裁判所竹田出張所

株式會社西谷銀行營業所更正及役員變更登記　營業所番號錯誤ニ付五十三番次一番屋敷ト更正ス　取締役及監査役任期滿了ニ付臨時株主總會ニ於テ改選ノ結果取締役ニ鎌田三郎兵衛、中尾竹吉、中尾惣右衛門、中尾周吉各重任養父郡西谷村ノ内役村三二三番地中尾常藏當選　監査役ニ中尾桂治郎、中尾藤之助各重任前同村ノ内中間村六三番屋敷井原彌之吉當選セリ
株式會社南盛銀行役員變更登記　監査役任期滿了ニ付臨時株主總會ニ於テ改選、小倉喜市郎、竹田又右衛門、正垣平兵衛各再選重任ス
株式會社大屋銀行役員變更登記　監査役任期滿了ニ付臨時株主總會ニ於テ改選、粟田満市郎、野崎清太郎各再選重任セリ
右各明治四十四年七月二十四日登記
豐岡區裁判所八鹿出張所

株式會社登記變更
株式會社江頭農產銀行取締役二名及監査役二名任期滿了ニ付左ノ通選擧セリ
取締役　滋賀縣野洲郡北里村大字江頭第十四番屋敷　井狩彌太夫
同　同縣同郡祇王村大字富波第五十六番屋敷　岩田勘次
監査役　同縣同郡北里村大字江頭第七百八番地　高田長兵衛
同　同縣同郡同村大字同第三十九番屋敷　坪田万助
右明治四十四年七月二十四日登記
大津區裁判所守山出張所

株式會社登記變更
株式會社江頭農產銀行取締役及監査役任期滿了ニ付左ノ通選擧セリ
一取締役住所氏名
野洲郡北里村大字江頭十四番屋敷　井狩彌太夫
同郡祇王村大字富波五十六番屋敷　岩田勘次
一監査役住所氏名
野洲郡北里村大字江頭七百八番地　高田長兵衛
同郡同村大字江頭三十九番屋敷　坪田万助
右明治四十四年七月二十四日登記
大津區裁判所中里出張所

一株式會社讃岐貯蓄銀行登記事項變更　香川縣綾歌郡阪出町七百七十四番戸鎌田勝太郎同縣同郡端岡村大字新居百七十二番戸瀨尾幸太郎同縣高松市濱ノ丁五十二番戸品治隆ハ各監査役ニ當選就任
一株式會社高松銀行登記事項變更　香川縣綾歌郡金山村大字福江二十七番戸都崎秀太郎　同縣同郡端岡村大字新居百七十二番戸瀨尾幸太郎同縣同郡坂本村大字川原百三十二番戸　宮井卯太郎ハ各監査役ニ當選就任
右明治四十四年七月二十四日登記
高松區裁判所

名古屋市西區上長者町十二番戸　株式會社鐵道車輛製造所登記事項中左ノ通變更ス
一淸算人吉田隆敬ハ死亡ス
名古屋市東區赤塚町十一番地株式會社金城貯蓄銀行登記事項中左ノ通變更ス
一左記取締役花井畠三郎ハ任期滿了ノ處明治四十四年七月十六日重任神谷傳右衛門ハ就任ス
取締役　名古屋市西區東萬町五十五番戸　花井畠三郎
同　同市東區相生町二十五番地　神谷傳右衛門
名古屋市東區赤塚町十一番地株式會社金城銀行登記事項中左ノ通變更ス
一取締役左記四名ハ任期滿了ノ處明治四十四年七月十六日重任ス
取締役　名古屋市東區萱屋町二番戸　中村與右衛門
同　同市東區赤塚町七十六番戸　江尻彦左衛門
同　同市同區相生町二十五番地　神谷傳右衛門
同　西春日井郡淸水町二百四十番戸　大西茂右衛門
同會社監査役ヲ明治四十四年七月十六日左ノ通改選ス
名古屋市東區赤塚町七十番戸　名倉俊次
同市同區同町五十一番戸　深田源六
同市同區鍋屋町三丁目二十七番地　中村萬次郎
以上明治四十四年七月二十四日登記
名古屋區裁判所

名古屋市南區熱田東町字森後六十二番地合資會社伊藤組登記事項中左ノ通變更ス
一無限責任社員　伊藤豐七ハ死亡ス
以上明治四十四年七月二十四日登記
名古屋市中區東橋町二百四十四番戸愛知時計製造株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十四年七月二十日監査役ヲ左ノ通改選ス
名古屋市東區針屋町百一番戸　日比野廣吉
同市東區赤塚町一丁目二十七番地　熊田喜平治
愛知郡八幡村大字西古渡字中島五十四番地東海製肥合名會社ノ登記ニ左ノ事項ヲ登記ス
一淸算結了ノ年月日　明治四十四年七月二十五日
以上明治四十四年七月二十五日登記
名古屋區裁判所

設立
一商號　瀨戸衛造材料合資會社
一本店　東春日井郡瀨戸町字一ノ坪三百十四番地
一目的　陶磁器衛造材料ノ賣買
一設立ノ年月日　明治四十四年七月二十二日
一代表社員ノ氏名　林健三　水野平次郎　加藤繁太郎　水野重九郎　水野鋼治郎
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
一金一千百圓　無限　岐阜縣土岐郡妻木村二百三十四番戸　林健三
一金八百圓　同　愛知縣東春日井郡高藏寺村大字玉野八百十九番地　水野平次郎
一金五百圓　同　同縣同郡瀨戸町百三十一番戸　加藤繁太郎

一金五百圓　同　岐阜縣可兒郡豐岡村大字中之町五十八番戸　水野重九郎
一金五百圓　同　愛知縣西春日井郡六鄉村大字大曾根五十四番戸　水野鋼治郎
一金二百圓　有限　同縣東春日井郡瀨戸町二百二十六番戸　加藤李左衛門
一金二百圓　同　同縣同郡同町二百十二番戸　加藤光太郎
一金二百圓　同　同縣同郡同町三百三十一番地ノ一　高橋光次郎
一金二百圓　同　同縣同郡同町百七十六番戸　水野憲吾
一金二百圓　同　同縣名古屋市東區研屋町七十六番地　木村又三郎
一金二百圓　同　同縣同市中區南新町三丁目五番地　荻須鍵次郎
一金二百圓　同　同縣西春日井郡六鄉村大字大曾根二十番戸　山田八右衛門
一金二百圓　同　岐阜縣土岐郡妻木村百九十五番戸　林杉之丞
一存立ノ時期　滿十箇年
右公告ス
明治四十四年七月二十二日
名古屋區裁判所瀨戸出張所

愛知郡天白村大字平針千二百五番地株式會社愛知農商銀行平針出張店同郡御器所村大字御器所字中屋敷十八番ノ一同御器所出張店登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十四年七月十六日監査役ヲ左ノ通改選ス
西加茂郡三好村大字三好百七十三番戸　石川愛治郎
名古屋市南區熱田須賀町九十六番戸　成田釰太郎
愛知郡呼續町大字千竈字深ノ内十番地　山崎文次
明治四十四年七月二十二日登記
右公告ス
明治四十四年七月二十二日
名古屋區裁判所廣路出張所

愛知縣中島郡一宮町大字一宮字上中町イ二十九番地ノ二　株式會社名古屋貯蓄銀行一宮支店登記事項中左ノ如ク變更セリ
一監査役任期滿了ニ付本月二十日左ノ者ヲ選任セリ
名古屋市西區玉屋町七番戸　小出庄兵衛
同市同區傳馬町百五十八番戸　渡邊喜兵衛
明治四十四年七月二十二日登記
右公告ス
明治四十四年七月二十二日
一宮區裁判所

中島郡平和村大字六輪甲百六番戸株式會社日光川倉庫銀行登記事項中左ノ通變更ス
一監査役任期滿了ニ付明治四十四年七月十六日株主總會ニ於テ改選セシ處左ノ者當選就任ス
中島郡千代田村大字今村十八番戸　堀田山太郎
同郡平和村大字三宅六十九番戸　大角俊太郎
海西郡八開村大字給父十一番戸　三輪市太郎
明治四十四年七月二十二日登記
右公告ス
明治四十四年七月二十二日
一宮區裁判所祖父江出張所

愛知縣中島郡平和村大字六輪甲百六番戸株式會社日光川倉庫銀行津島出張所登記事項中左ノ通變更ス
一監査役任期滿了ニ付明治四十四年七月十六日通常株主總會ニ於テ改選ヲ行ヒタル結果左記ノ者當選就任ス
中島郡千代田村大字今村十八番戸　堀田山三郎
中島郡平和村大字三宅六十九番戸　大角俊太郎
海西郡八開村大字給父十一番戸　三輪市太郎
明治四十四年七月二十二日登記
右公告ス
明治四十四年七月二十二日
津島區裁判所

名古屋市西區傳馬町百六十八番戸株式會社名古屋貯蓄銀行津島支店登記事項中左ノ通變更ス
一監査役任期滿了ニ付明治四十四年七月二十日株主定時總會ニ於テ改選ノ結果左記ノ者再選重任ス
名古屋市西區玉屋町七番戸　小出庄兵衛
同市同區傳馬町百五十八番戸　渡邊喜兵衛
明治四十四年七月二十二日登記
右公告ス
明治四十四年七月二十二日
津島區裁判所

西加茂郡三好村大字三好百八十二番戸　株式會社愛知農商銀行三好出張店登記事項中監査役左ノ通變更ス
重任石川愛治郎　同上成田釰太郎　同上山崎文次
明治四十四年七月二十四日登記
右公告ス
明治四十四年七月二十四日
岡崎區裁判所擧母出張所

株式會社金城銀行蒲郡出張店登記事項中左ノ通變更ス
一取締役及監査役任期滿了ニ付改選左ノ者重任ス
取締役重任者　中村與右衛門　江尻彦左衛門　神谷傳右衛門　大西茂右衛門
監査役重任者　名倉俊次　深田源六　中村萬次郎
明治四十四年七月二十一日登記
豐橋區裁判所蒲郡出張所

株式會社名古屋貯蓄銀行登記變更
一監査役任期滿了ニ付左ノ通重任ス
小出庄兵衛、渡邊喜兵衛
右明治四十四年七月二十四日登記
四日市區裁判所桑名出張所

株式會社名古屋貯蓄銀行登記變更
一監査役任期滿了ニ付左ノ通就任ス
重任　名古屋市西區玉屋町七番戸　小出庄兵衛
重任　同市西區傳馬町百五十八番戸　渡邊喜兵衛
右明治四十四年七月二十四日登記
四日市區裁判所楚原出張所

名張魚類株式會社登記變更
一監査役任期滿了ニ付左ノ通就任ス
三重縣名賀郡名張町字新町八十三番屋敷　辻愛之助
同縣同郡同町字木町百十五番地　古山米吉
右明治四十四年七月二十四日登記
上野區裁判所名張出張所

株式會社名古屋貯蓄銀行(岐阜支店)登記事項中變更
一監査役任期滿了明治四十四年七月二十日左ノ者選任セリ
名古屋市西區玉屋町七番戸　小出庄兵衛
同市同區傳馬町百五十八番戸　渡邊喜兵衛
右明治四十四年七月二十二日登記
岐阜區裁判所

商業登記變更
株式會社十六銀行登記事項中左ノ通變更
一取締役一名增員明治四十四年七月十八日左ノ者選任ス
岐阜市元町一丁目二百六十一番戸　篠田祐八郎

第8431号付録

第8431号 付録

商號登記第二號
一商號　舟貸商店
一營業ノ種類　臭眼太物雜貨類販賣業
一營業所　茅部郡森村大字石倉村字本内無番地
一商號使用者ノ住所氏名　本籍地富山縣下新川郡舟見町大字舟見村五千五十六番地寄留地茅部郡森村大字石倉村字本内無番地　東潟　眞造
右明治四十四年七月二十四日登記　函館區裁判所森出張所

○法人登記

綿紗再製合資會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一社員酒井元助ハ明治四十四年七月二十五日其責任ヲ無限ト變更セリ
一社員酒井元助ハ同日其持分ノ内金五百圓ヲ酒井浩ニ讓渡シテ其出資額ヲ左ノ如ク變更シ讓受ケタル者ハ同日入社ス
金一千圓　酒井　元助
金五百圓　酒井　浩
右明治四十四年七月二十五日登記　東京區裁判所

有限　茨城縣新治郡中家村大字飯田九番地
京都組合銀行徒弟講習所登記事項中變更　理事安田善兵衛ハ辭任シ京都市上京區中長者町通新町西入伸之町二百八十六番地峯岸長平ハ就任セリ
右明治四十四年七月二十一日登記　京都區裁判所

法人解散登記
一組合共同救護社ハ明治四十四年七月二十日解散シ左ノ精算人ヲ置ク
元理事　佐藤長左衛門
右明治四十四年七月二十四日登記　御嵩區裁判所八百津出張所

秩保村馬場農家共同互讓社登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十四年七月十六日補缺トシテ左記ノ者理事ニ當選就任ス
名取郡秩保村馬場字町南三十四番地　伊藤　竹藏
右明治四十四年七月二十四日登記　仙臺區裁判所廣瀨出張所

福島縣教育會登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十四年六月二十一日總集會ニ於テ事務所ヲ左記ノ場所ニ移轉シタリ
福島市大字福島字杉妻町十一番地
明治四十四年七月二十一日登記　福島（福島地方裁判所管内）區裁判所

○産業組合登記

産業組合登記第十九號ニ左記設立ヲ登記ス
一名稱　無限責任柳澤信用購買組合
一組織　無限責任
一事務所　長野縣下水内郡太田村大字豐田二千六百八十二番地
一目的　組合員ノ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト產業又ハ生計ニ必要ナル物品ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ竇却スルコト
一設立許可ノ年月日　明治四十四年七月十日
一出資一口ノ金額　金十圓
一出資拂込ノ方法　出資第一回拂込金額ハ一口ニ付金一圓第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外出資一口ニ付毎年三月十一月各末日ニ各金一圓ヲ拂込ムモノトス
一理事ノ氏名住所　長野縣下水内郡太田村大字豐田二千六百八十二番地　小澤　清作
同縣同郡同村百三十三番地　市ノ瀨五郎右衛門
同縣同郡同村百二十二番地　水野　長松
一監事ノ氏名住所　長野縣下水内郡太田村大字豐田二千九百二十八番地　市ノ瀨信太郎
同縣同郡同村大字豐田二千七百三番地イ號　市ノ瀨善右衛門
一存立ノ時期　二十箇年
右明治四十四年七月二十四日登記　飯山區裁判所

無限責任奈良井木櫛購買販賣組合監事鎌庄兵衛ノ住所西筑摩郡楢川村六百二十四番地ト更正ス
無限責任奈良井木櫛購買販賣組合監事鎌庄兵衛ハ明治四十四年七月十五日辭任ス
右明治四十四年七月二十五日登記　松本區裁判所宗賀出張所

東春日井郡瀨戸町二千八十九番地有限責任瀨戸陶磁器生產販賣組合登記事項中左ノ通變更ス
一理事加藤紋右衛門死亡ニ依リ明治四十四年七月九日總會ノ決議ニ依リ補缺選舉ノ結果左ノ者當選就任シタリ
東春日井郡瀨戸町五百四十八番戸　加藤　春光
明治四十四年七月二十一日登記
右公告ス　名古屋區裁判所瀨戸出張所

產業組合設立登記
名稱有限責任勝山購買組合
物品ヲ購買シ之ヲ加工シ又ハ加工セシテ組合員ニ竇却スルヲ以テ目的トス　設立許可ノ年月日明治四十四年七月五日　出資一口ノ金額十圓也　出資拂込ノ方法出資第一回拂込金額ハ一口ニ付金二圓ト第一回拂込後ハ剩餘金ヲ以テ拂込ニ充ツルモノヽ外出資各口ニ付毎年六月末及十二月末ニ金二圓宛拂込ムモノトス但一時ニ拂込モ差支ナシ　理事ノ氏名住所松山市大字末廣町二丁目十九番戸專務小村節次郎同市大字本屋町二丁目三十二番戸山本久太郎同所三十六番戸山本邦三郎同市大字松前町二丁目三十一番戸專務松川金治郎同市大字本屋町三丁目三十番戸三好祐直　監事ノ氏名住所松山市大字本町二丁目三十二番戸檜垣產太郎同市大字柳井町九十六番戸三好祐直　監事ノ氏名住所松山市大字本町二丁目株式會社愛媛縣農工銀行監査役岡原丈一村上丈夫山中好夫緒方隆則木原喜作ハ明治四十四年七月十六日任期滿了同日株主總會ニ於テ選擧ノ結果重任セリ
右明治四十四年七月二十一日登記　松山區裁判所

產業組合設立登記
一名稱　無限責任大澤鄉村圓行寺同志信用組合
一組織　無限責任
一事務所　砂田縣仙北郡大澤鄉村圓行寺宇坂繁十八番地
一目的　組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシム
一設立許可ノ年月日　明治四十四年七月八日
一出資一口ノ金額　金十圓
一出資拂込ノ方法　第一回拂込ノ後ハ都當スヘキ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外出資一口ニ付左ノ各號ノ一ニ依リ拂込ムコト
一　每月末金二十錢宛拂込ムコト
二　每年一月末及五月末九月末金七十錢宛拂込ムコト
三　第一回拂込後四箇年內ニ全額ヲ拂込ムコト
一理事ノ氏名住所　秋田縣仙北郡大澤鄉村圓行寺一番地　佐々木高彥
同縣同郡同村同所二十六番地　佐々木乙松
同縣同郡同村同所五十三番地　佐々木岩松
同縣同郡同村同所五十六番地　佐々木文助
一監事ノ氏名住所　秋田縣仙北郡大澤鄉村圓行寺甲四番地　佐々木卯市
同縣同郡同村同所三十六番地　今田　直吉
同縣同郡同村同所四十六番地　齋藤長兵衛
一存立ノ時期　設立許可ノ日ヨリ滿二十箇年
右明治四十四年七月二十四日登記　大曲區裁判所刈和野出張所

許可 8431 官報 号外